

---

粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略等  
策定のための住民アンケート調査  
結果報告書

---

令和元年12月



# 目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1. アンケート調査の目的.....	2
2. アンケート調査概要.....	2
II 調査結果のまとめ.....	3
1. まちの暮らしに関する傾向分析.....	4
2. 結婚・子育てに関する傾向分析.....	5
II アンケート調査結果.....	7
1. 回答者の属性.....	8
2. まちの住みやすさについて.....	12
2-1 まちの住みやすさ.....	12
2-2 まちの定住意向.....	15
2-3 粕屋町から住み替える理由.....	17
2-4 まちの定住意向.....	18
3. まちへの愛着やまちづくりへの関わりなどについて.....	19
3-1 町への愛着度.....	19
3-2 町の魅力の推奨度.....	21
3-3 町の活動への関わり度.....	23
3-4 町のより良くする活動への感謝度.....	25
3-5 「SDGs（持続可能な開発目標）」の認知度.....	27
3-6 「SDGs（持続可能な開発目標）」に対する取り組み.....	29
4. 粕屋町への転入・定住促進について.....	30
4-1 粕屋町へ転入したきっかけ.....	30
4-2 転入にあたっての粕屋町以外の地域の検討.....	31
4-3 転入にあたっての重視した条件.....	32
4-4 粕屋町に転入した満足度.....	33
4-5 粕屋町の有効な定住促進策 ※全回答者対象.....	34
5. 結婚について ※未婚の方対象.....	36
5-1 将来の結婚について.....	36
5-2 結婚時期について.....	37
5-3 現在独身でいる理由.....	38
6. 出産・子育てについて ※結婚している方対象.....	40
6-1 現在のお子さんの数.....	40
6-2 理想のお子さんの数.....	40
6-3 理想の子ども数より少ない理由.....	41
6-4 今後の粕屋町に必要な子育て支援策.....	42
7. 女性の多様な働き方支援について.....	44
7-1 女性の多様な働き方を支援する取り組みについて.....	44



# I アンケート調査の概要

# 1. アンケート調査の目的

---

この調査は、「粕屋町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するための基礎資料として、町民の皆様の日頃の暮らしや結婚・出産・子育て等に関する意見を聴取し、将来展望に必要な調査分析を行うために実施するものです。

## 2. アンケート調査概要

---

- ・調査地域 : 粕屋町全域
- ・調査対象者 : 粕屋町在住の18歳以上（18歳～49歳）から2,000名を無作為抽出
- ・調査期間 : 令和元年11月
- ・調査方法 : 郵送による配布・回収

配布数（A）	回収数（B）	有効回収数（C）	回収率 （B/A）	有効回収率 （C/A）
2,000	611	600	30.5%	30.0%

### 【報告書の記載内容に関する注意事項】

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、選択肢ごとの回答数の割合を小数点 以下第 2 位で四捨五入したものです。このため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対するそれぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0% を超える場合があります。
- 図表中の「不明・無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」（サンプル数）は、有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。
- 本文中の設問の選択肢について、文字数が多いものは簡略化している場合があります。

## Ⅱ 調査結果のまとめ

# 1. まちの暮らしに関する傾向分析

---

- まちの「住みやすさ」のポテンシャルは利便性の高さ。治安の良さについては女性層には「そう  
思わない」回答が多い。

粕屋町の住み良さ【問1】については、「福岡市に近い利便性」「食料品・日用品の買い物の便利さ」等の利便性の高さについて「住み良い」回答が多く、都会の利便性の高さが町の住み良さのポテンシャルになっています。「治安の良さ」については、男性層に比べ、女性層で「そう思わない」回答が高く、子どもも含めた暮らしにおける治安の向上が課題としてあげられます。

- 若い世代のまちへの愛着度を高め、「住み続けたい」「戻ってきたい」人を増やすことが必要

まちの定住意向【問2】については、「住み続ける（今後とも住み続ける＋当分住み続ける）」回答は車が63%となっていますが、在住年数別、性・年齢別クロスで見ると、「18～29歳」「在住5年未満」の回答者は全体と比較し、「町を住み替える」回答が高くなっています。まちを住み替える理由【問3】では、「仕事（就職・転職）のため」が多く、若い年代が就職により転出する傾向が見られます。町を住み替える人の将来の粕屋町へ定住意向【問5】では、「わからない」と回答した人が約半数となっています。

町への愛着度【問6-1】をみると、全体の平均点は6.08点に対し、在住年数別で見ると「5年未満」が5.19点、性・年齢別で見ると「30～39歳」で全体の平均点を下回っており、これらの対象の愛着度を高めることで、まちへの定着率を高めるとともに、将来、戻ってきたいと思う人を増やすことが今後の人口の安定・増加に必要であると考えます。

- 町への転入者を増やすためには、「住宅環境の整備」「子育て支援の充実」が重要

町へ転入した回答者の粕屋町の転入したきっかけ【問8】については、「住宅の理由」が多く、転入にあたっての重視した条件【問10】でも、「通勤・通学のしやすさ」と同様に「住宅条件（価格、家賃、広さ）」が60%以上と上位になっています。こうした点から、町への転入の要因としてニーズにあった住宅環境があることが重要になっていることがわかります。

また、粕屋町の有効な定住促進策【問12】については、「医療費の助成」「子育て世代への助成」「保育所・学童保育の充実」等、子育てに関する支援策が有効である回答が高く、子育てしやすいまちとしてのアピールできる支援策が求められています。



## 2. 結婚・子育てに関する傾向分析

---

### ■ 未婚者の結婚観は、「理想の相手がめぐりあい」が大事

未婚者の**将来の結婚**【問13】、**結婚時期**【問14】については、「理想的な相手が見つければ結婚する」傾向が高くなっています。**現在独身でいる理由**【問15】でも、「**適当な相手にめぐりあわないから**」の回答が最も高くなっており、町としても地域の中での様々なシーンにおいて住民とのふれあい交流の場をつくることが必要となっています。

### ■ 子どもを増やすために、必要な課題は「子育て・教育に関する経済的支援」

結婚している方の**理想のお子さんの数**【問17】は「**2人**」が多く、**現在のお子さんの数**【問16】では「**0人**」の回答が多く、現在と理想のギャップがある回答者が多くなっています。理想のお子さんの数に足りない回答者に対する、**理想の子どもの数より少ない理由**【問18】は「**子育てや教育にお金がかかりすぎるから**」となっており、経済的な支援が理想の子どもの数を育てるために必要となっていることがわかります。

### ■ 今後の子育て支援や女性の多様な働き方に必要な支援策は「**保育環境の充実**」「**子育てや働き方に関する情報発信・相談**」

**今後の粕屋町に必要な子育て支援策**【問19・自由記述】では、延長保育や保育所の拡充など**保育環境の充実**、保育環境の整備にあたって必要な**保育士等の人材の育成・確保**に対する意見が多くあがっています。

また、子育てに関する相談・情報発信として、SNS等を活用した子育てサービスや子どもの遊び場、親子の交流の場等の情報がわかる**子育て情報の情報発信**が意見としてあがっています。

この他、女性の多様な働き方の支援に対する取組についても、事業所内保育や延長保育の充実による**保育環境の充実**による子育てと仕事が両立しやすい環境づくり、在宅ワークなど**多様な働き方のできる仕事情報の発信**が意見としてあがっています。



### Ⅲ アンケート調査結果

# 1. 回答者の属性

---

## 1-1 性別

	回答数	構成比
男性	225	37.5%
女性	363	60.5%
無回答	12	2.0%
計	600	100.0%

## 1-2 年齢

	回答数	構成比
18～29歳	188	31.3%
30～39歳	193	32.2%
40～49歳	203	33.8%
無回答	16	2.7%
計	600	100.0%

## 1-3 お住まいの小学校区

	回答数	構成比
大川小学校区	102	17.0%
仲原小学校区	139	23.2%
粕屋西小学校区	134	22.3%
粕屋中央小学校区	149	24.8%
無回答	76	12.7%
計	600	100.0%

## 1-4 粕屋町の在住年数

	回答数	構成比
5年未満	215	35.8%
5～10年未満	75	12.5%
10～20年未満	122	20.3%
20～30年未満	95	15.8%
30年以上	76	12.7%
無回答	17	2.8%
計	600	100.0%

## 1-5 以前の居住地

	回答数	構成比
粕屋町に生まれてからずっと住んでいる	108	18.0%
粕屋町出身だが、町外での居住経験がある	47	7.8%
県内の他の市町村から転入してきた	298	49.7%
県外から転入してきた	133	22.2%
無回答	14	2.3%
計	600	100.0%

### (粕屋町に引っ越して来る前の) 直近の町外の居住地 (N=431)

	回答数	構成比
福岡市	150	34.8%
志免町	16	3.7%
宇美町	9	2.1%
篠栗町	23	5.3%
須恵町	14	3.2%
新宮町	2	0.5%
久山町	1	0.2%
古賀市	2	0.5%
大野城市	6	1.4%
春日市	9	2.1%
北九州市	16	3.7%
その他の県内	42	9.7%
熊本県	13	3.0%
東京都	12	2.8%
大阪府	10	2.3%
愛知県	9	2.1%
その他の県外	90	20.9%
無回答	7	1.6%
計	431	100.0%

## 1-6 既婚・未婚

	回答数	構成比
独身 (結婚歴なし)	296	49.3%
独身 (結婚歴あり)	52	8.7%
既婚	236	39.3%
無回答	16	2.7%
計	600	100.0%

## 1-7 同居する家族構成

	回答数	構成比
単身	109	18.2%
夫婦のみ	150	25.0%
親・子の二世帯	270	45.0%
親・子・孫の三世帯	31	5.2%
その他	21	3.5%
無回答	19	3.2%
計	600	100.0%

## 1-8 現在のお住まいの住宅

### ①所有形態

	回答数	構成比
持ち家	116	19.3%
借家・賃貸	338	56.3%
家族の持ち家（親の家等）	128	21.3%
その他	5	0.8%
無回答	13	2.2%
計	600	100.0%

### ②住宅の種類

	回答数	構成比
戸建て住宅	175	29.2%
民間の集合住宅（アパート・長屋等）	343	57.2%
公共の集合住宅	33	5.5%
その他	13	2.2%
無回答	36	6.0%
計	600	100.0%

## 1-9 職業

		回答数	構成比
【自営】	農林水産業	2	0.3%
	製造業・建築業	72	10.1%
	卸小売業・飲食業	38	5.3%
	その他サービス業	20	2.8%
【お勤め】	農林水産業	2	0.3%
	製造業・建築業	72	10.1%
	卸小売業・飲食業	38	5.3%
	その他サービス業(公務員を含む)	256	36.0%
	パート・アルバイト(フリーターを含む)	80	11.2%
	専業主婦(夫)	55	7.7%
	学生	48	6.7%
	その他	8	1.1%
	無回答	21	2.9%
	計	712	100.0%

## 1-8 通勤・通学先

	回答数	構成比
町内	81	13.5%
福岡市	309	51.5%
糟屋郡(粕屋町を除く)	85	14.2%
大野城市・春日市	1	0.2%
太宰府市・筑紫野市	3	0.5%
飯塚市	10	1.7%
北九州市	5	0.8%
その他の県内	20	3.3%
県外	6	1.0%
勤務又は就学していない	57	9.5%
無回答	23	3.8%
計	600	100.0%

## 1-9 通勤・通学の交通手段

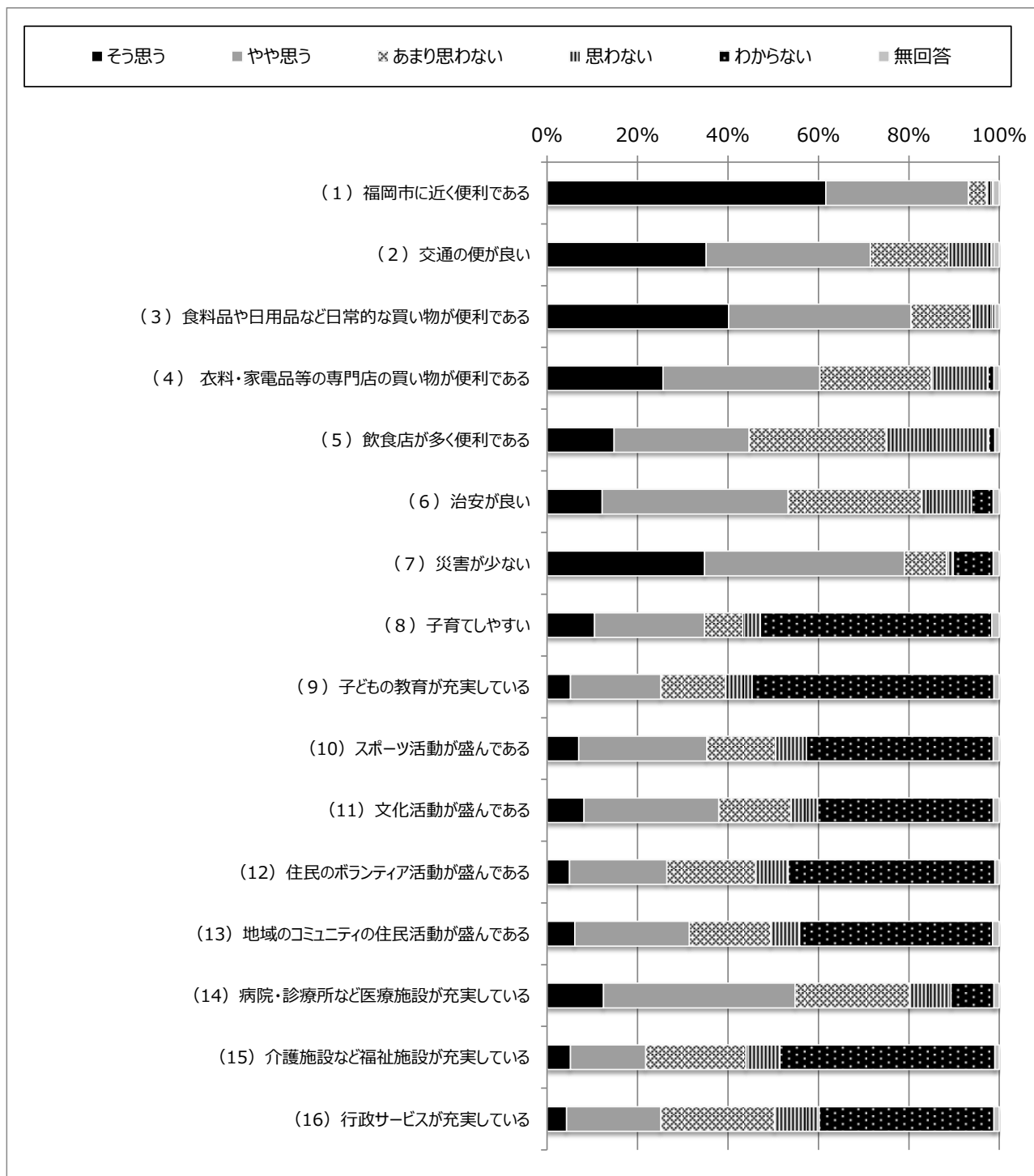
	回答数	構成比
徒歩	34	5.7%
自転車	45	7.5%
バイク	21	3.5%
自家用車(送迎を含む)	209	34.8%
バス	22	3.7%
鉄道	188	31.3%
勤務又は就学していない	49	8.2%
無回答	32	5.3%
計	600	100.0%

## 2. まちの住みやすさについて

### 2-1 まちの住みやすさ

問1 粕屋町の住みよさについてどのように感じていますか（1つだけに○）

【問1：全体集計（N=600）】





	そう思う	やや思う	あまり思わない	思わない	わからない	無回答
(1) 福岡市に近く便利である	61.7%	31.5%	4.0%	1.3%	0.2%	1.3%
(2) 交通の便が良い	35.2%	36.3%	17.3%	9.5%	0.5%	1.2%
(3) 食料品や日用品など日常的な買い物が便利である	40.2%	40.3%	13.3%	4.7%	0.5%	1.0%
(4) 衣料・家電品等の専門店の買い物が便利である	25.7%	34.7%	24.7%	12.5%	1.3%	1.2%
(5) 飲食店が多く便利である	14.8%	29.8%	30.3%	22.7%	1.3%	1.0%
(6) 治安が良い	12.2%	41.2%	29.5%	11.0%	4.8%	1.3%
(7) 災害が少ない	34.8%	44.2%	9.3%	1.5%	8.8%	1.3%
(8) 子育てしやすい	10.5%	24.3%	8.5%	3.8%	51.2%	1.7%
(9) 子どもの教育が充実している	5.2%	20.0%	14.3%	5.8%	53.5%	1.2%
(10) スポーツ活動が盛んである	7.0%	28.3%	15.2%	6.8%	41.3%	1.3%
(11) 文化活動が盛んである	8.2%	29.8%	16.0%	5.8%	38.8%	1.3%
(12) 住民のボランティア活動が盛んである	5.0%	21.5%	19.7%	7.2%	45.7%	1.0%
(13) 地域のコミュニティの住民活動が盛んである	6.2%	25.3%	18.0%	6.3%	42.7%	1.5%
(14) 病院・診療所など医療施設が充実している	12.5%	42.3%	25.3%	9.2%	9.5%	1.2%
(15) 介護施設など福祉施設が充実している	5.2%	16.7%	22.2%	7.5%	47.5%	1.0%
(16) 行政サービスが充実している	4.3%	20.8%	25.2%	9.8%	38.7%	1.2%

### 【回答結果分析】

#### <全体集計からみた傾向>

- 粕屋町の住み良さについて、「**住みよさを感じる**（そう思う・やや思う）」の回答傾向が高い項目は「**福岡市に近く便利である**」「**食料品や日用品など日常的な買い物が便利である**」「**災害が少ない**」「**交通の便が良い**」となっています。
- 一方、「**住みよさを感じない**（あまり思わない・思わない）」の回答傾向が高い項目は「**飲食店が多く便利である**」となっています。

#### <クロス分析からみた傾向>

※各属性のクロスによる比較を行うため、住み良さの回答数を得点化（加重平均値※下記参照）し、傾向を分析しました。

- 性・年齢別で見ると、上位項目は全体傾向と同様ですが、「**治安が良い**」については、**男性が「そう思う」**傾向が高いのと比べ、**女性は「そう思わない」**傾向が高く格差がみられます。
- 在住年数別で見ると、上位項目である「**交通の便が良い**」については、**在住年数5年未満**の回答者は全体と比べ「**そう思わない**」傾向が高くなっています。また、「住みよさを感じない」の上位項目である「**飲食店が多く便利である**」は在住年数が多くなるほど高くなっています。

※住み良さ加重平均値 = (そう思う×2 + やや思う×1 + あまり思わない×-1 + 思わない×-2 + わからない×1) ÷ (全回答 - 無回答)

## 【問1：クロス集計】

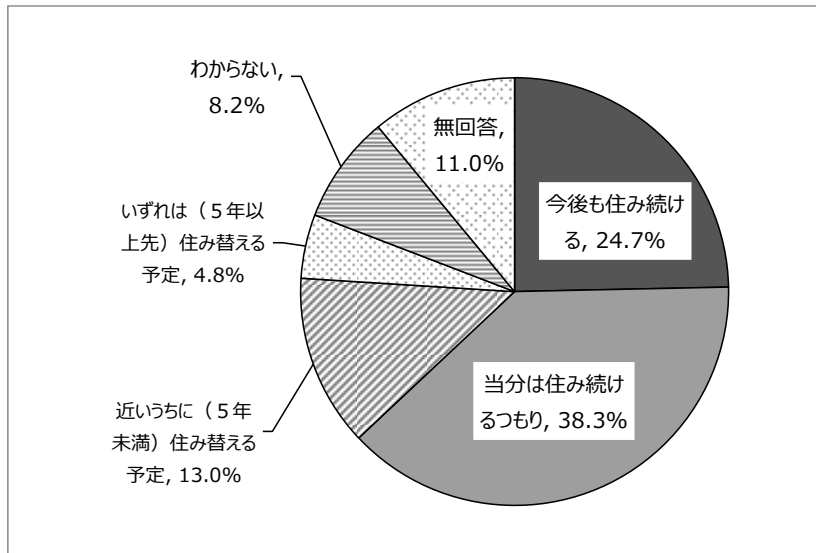
※住み良さ度加重平均値 = (そう思う×2 + やや思う×1 + あまり思わない×-1 + 思わない×-2 + わからない×1) ÷ (全回答 - 無回答)

	総計	性・年齢別						在住年数別				
		男性			女性			5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上
		18～29歳	30～39歳	40～49歳	18～29歳	30～39歳	40～49歳					
(1) 福岡市に近く便利である	<b>1.50</b>	1.39	1.44	1.59	1.51	1.53	1.56	1.51	1.57	1.47	1.47	1.60
(2) 交通の便が良い	<b>0.71</b>	0.86	0.62	0.76	0.77	0.52	0.82	0.45	0.93	0.93	0.77	0.88
(3) 食料品や日用品など日常的な買い物が便利である	<b>0.99</b>	1.01	1.00	0.88	1.13	0.89	1.02	0.93	1.04	1.02	1.10	0.95
(4) 衣料・家電品等の専門店の買い物が便利である	<b>0.37</b>	0.35	0.37	0.32	0.38	0.34	0.44	0.23	0.27	0.65	0.30	0.51
(5) 飲食店が多く便利である	<b>-0.16</b>	-0.08	-0.34	-0.29	-0.10	-0.17	-0.13	-0.10	0.07	-0.05	-0.56	-0.34
(6) 治安が良い	<b>0.14</b>	0.51	0.06	0.39	0.15	0.01	-0.02	0.15	0.24	0.10	0.12	0.17
(7) 災害が少ない	<b>1.03</b>	1.39	1.11	1.12	1.04	0.80	0.98	0.86	1.05	1.08	1.22	1.20
(8) 子育てしやすい	<b>0.30</b>	0.21	0.30	0.33	0.42	0.09	0.40	0.16	0.39	0.39	0.30	0.44
(9) 子どもの教育が充実している	<b>0.04</b>	-0.01	0.01	0.16	0.10	-0.04	0.06	0.01	0.24	-0.06	-0.13	0.32
(10) スポーツ活動が盛んである	<b>0.14</b>	0.07	0.01	0.30	0.15	0.01	0.25	0.06	0.16	0.16	0.15	0.28
(11) 文化活動が盛んである	<b>0.19</b>	0.08	0.00	0.39	0.29	0.10	0.24	0.20	0.23	0.13	0.09	0.37
(12) 住民のボランティア活動が盛んである	<b>-0.03</b>	0.18	-0.15	-0.04	0.00	-0.11	0.02	0.01	0.13	-0.12	-0.26	0.14
(13) 地域のコミュニティの住民活動が盛んである	<b>0.07</b>	0.23	-0.01	0.20	0.03	-0.03	0.15	0.09	0.13	0.14	-0.15	0.19
(14) 病院・診療所など医療施設が充実している	<b>0.24</b>	0.13	-0.05	0.45	0.46	0.09	0.32	0.13	0.52	0.26	0.13	0.39
(15) 介護施設など福祉施設が充実している	<b>-0.10</b>	0.00	-0.16	-0.07	-0.04	-0.24	-0.06	-0.14	0.03	-0.19	-0.23	0.12
(16) 行政サービスが充実している	<b>-0.16</b>	-0.11	-0.32	0.00	-0.10	-0.26	-0.10	-0.12	-0.07	-0.22	-0.42	0.16

## 2-2 まちの定住意向

問2 あなたはこれからも粕屋町に住み続けたいと思いますか。

【問2：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
今後とも住み続ける	148	24.7%
当分は住み続けるつもり	230	38.3%
近いうちに（5年以内）粕屋町を住み替える予定	78	13.0%
いずれは（5年以上あと）粕屋町を住み替える予定	29	4.8%
わからない	49	8.2%
無回答	66	11.0%
計	600	100.0%

【回答結果】

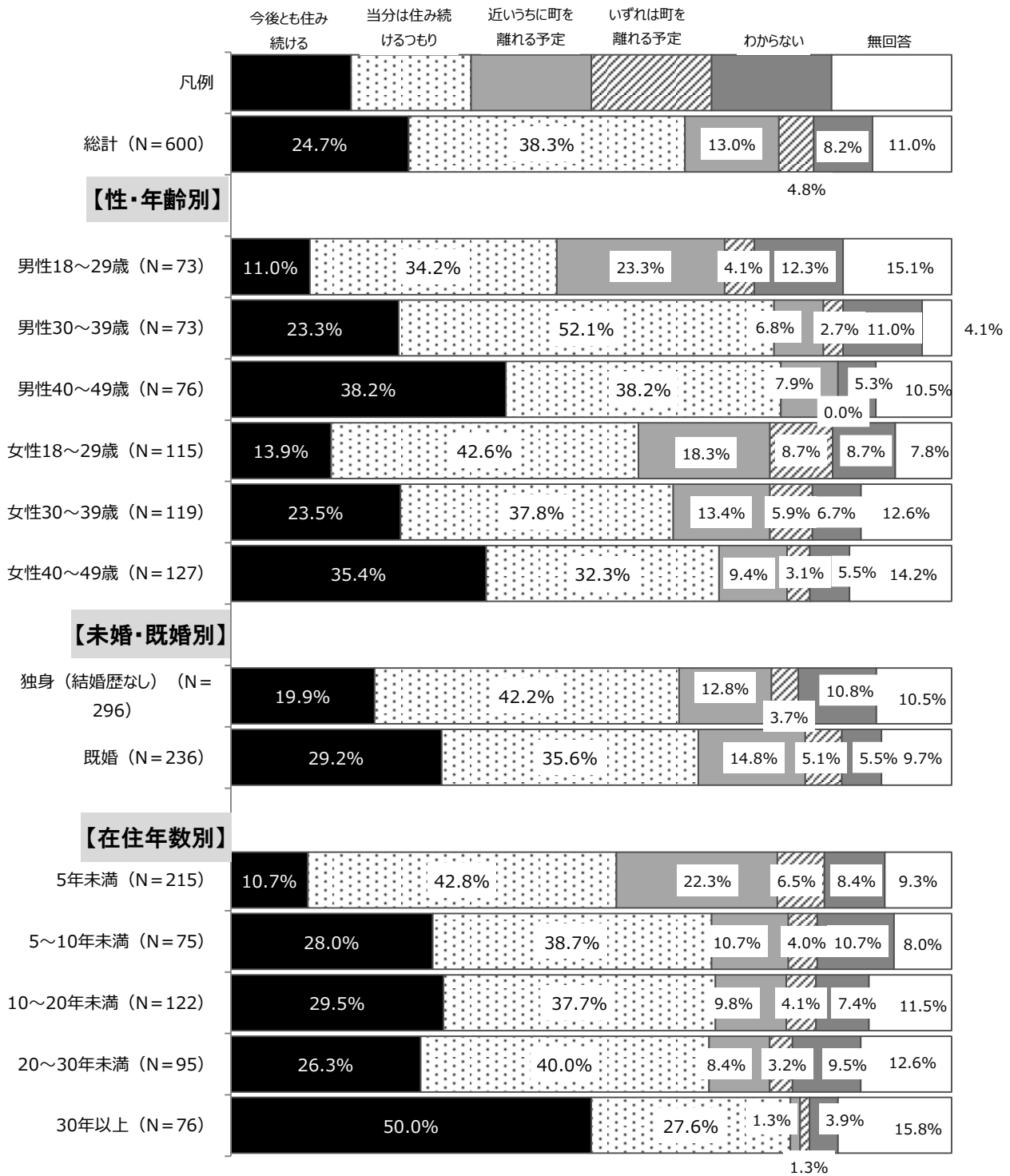
<全体集計からみた傾向>

- これからの粕屋町の居住意向について**63%**の回答者が「**今後とも住み続ける**」又は「**当分は住み続けるつもり**」と回答しています。
- 一方、「**近いうちに住み替える予定**」又は「**いずれは住み替える予定**」と回答している回答者が**17.8%**となっています。

<クロス分析からみた傾向>

- 性・年齢別で見ると、男女ともに**18～29歳**で「**今後とも住み続ける**」回答が**低く**、「**近いうちに町を離れる予定**」の回答が**高くな**っています。
- 在住年数別で見ると、在住年数が少ない回答者ほど「**今後とも住み続ける**」回答が**低く**なっています。

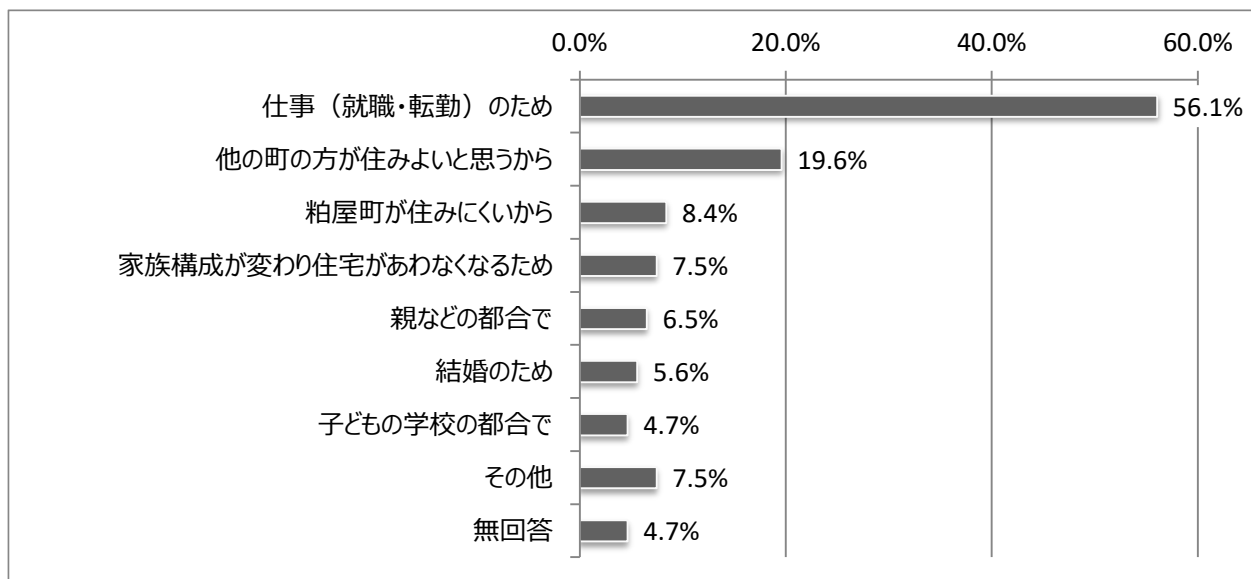
【問2：クロス集計（関連事項）】



## 2-3 粕屋町から住み替える理由

問3 住み替える理由は何ですか。（問2で「住み替える予定」と回答した人、複数回答）

【問3：全体集計（N=107）】



	回答数	構成比
仕事（就職・転勤）のため	60	56.1%
他の町の方が住みよいと思うから	21	19.6%
粕屋町が住みにくいから	9	8.4%
家族構成が変わり住宅があわなくなるため	8	7.5%
親などの都合で	7	6.5%
結婚のため	6	5.6%
子どもの学校の都合で	5	4.7%
その他	8	7.5%

【回答結果】

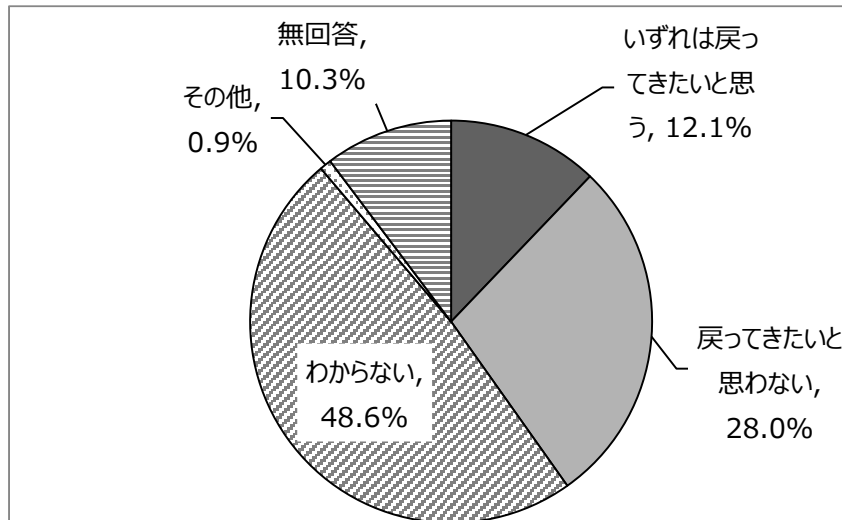
<全体集計からみた傾向>

- 「近いうちに住み替える予定」又は「いずれは住み替える予定」と回答している人の住み替える理由については、半数以上が「**仕事（就職・転勤）のため**」と回答しています。
- 住み替える場所として希望する市町村（問4、自由記述）は「福岡市（18件）」「篠栗町（3件）」「北九州市（2件）」「春日市、大野城市、飯塚市、熊本市、周南市（それぞれ1件）」となっています。

## 2-4 まちの定住意向

問5 将来、粕屋町に戻ってきたいと思いませんか。(問2で「住み替える予定」と回答した人)

【問5：全体集計（N=107）】



	回答数	構成比
いずれは戻ってきたいと思う	13	12.1%
戻ってきたいと思わない	30	28.0%
わからない	52	48.6%
その他	1	0.9%
無回答	11	10.3%
計	107	100.0%

【回答結果】

<全体集計からみた傾向>

- 「近いうちに住み替える予定」又は「いずれは住み替える予定」と回答している人が将来の粕屋町へ戻ってくる意向については、約半数が「わからない」と回答しています。「戻ってきたいと思わない」回答者は28.0%、「いずれ戻ってきたいと思う」回答者は12.1%となっています。

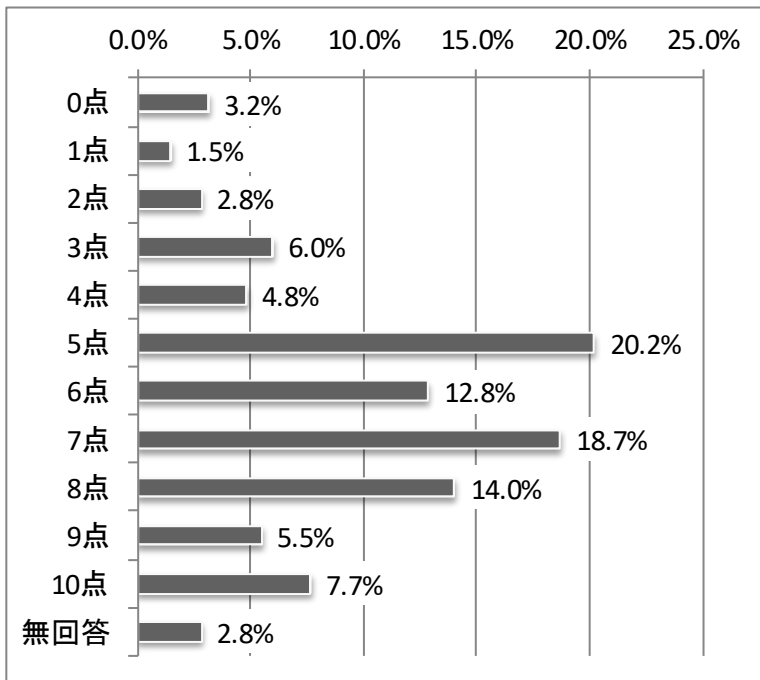
### 3. まちへの愛着やまちづくりへの関わりなどについて

#### 3-1 町への愛着度

問6-1 あなたは、粕屋町にどのくらい愛着を感じますか。

「強く感じている」を10点、「感じていない」を0点として、何点くらいになると思いますか。

【問6-1：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
0点	19	3.2%
1点	9	1.5%
2点	17	2.8%
3点	36	6.0%
4点	29	4.8%
5点	121	20.2%
6点	77	12.8%
7点	112	18.7%
8点	84	14.0%
9点	33	5.5%
10点	46	7.7%
無回答	17	2.8%
計	600	100.0%

【回答結果分析】

<全体集計からみた傾向>

- 粕屋町に対する愛着度については「**5点**」の回答者が最も多くなり、平均点（無回答者を除く）は**6.08**点となっています。

<クロス分析からみた傾向>

- 性・年齢別を平均点で比較すると「**男性・40～49歳**」で愛着度が高くなっています。
- 在住年数別を平均点で比較すると**在住年数が多い程、愛着度が高く、「5年未満」と「30年以上」**の回答者で格差が見られます。

【問6-1：性・年齢別クロス集計】

選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	19	3.2%	2	2.7%	2	2.7%	0	0.0%	6	5.2%	4	3.4%	4	3.1%
1点	9	1.5%	1	1.4%	2	2.7%	1	1.3%	0	0.0%	2	1.7%	1	0.8%
2点	17	2.8%	2	2.7%	0	0.0%	1	1.3%	5	4.3%	4	3.4%	4	3.1%
3点	36	6.0%	2	2.7%	5	6.8%	4	5.3%	7	6.1%	11	9.2%	6	4.7%
4点	29	4.8%	1	1.4%	4	5.5%	1	1.3%	10	8.7%	6	5.0%	6	4.7%
5点	121	20.2%	19	26.0%	20	27.4%	12	15.8%	15	13.0%	29	24.4%	25	19.7%
6点	77	12.8%	7	9.6%	8	11.0%	9	11.8%	17	14.8%	15	12.6%	19	15.0%
7点	112	18.7%	16	21.9%	10	13.7%	16	21.1%	20	17.4%	19	16.0%	28	22.0%
8点	84	14.0%	11	15.1%	9	12.3%	15	19.7%	17	14.8%	15	12.6%	17	13.4%
9点	33	5.5%	1	1.4%	8	11.0%	5	6.6%	6	5.2%	7	5.9%	6	4.7%
10点	46	7.7%	6	8.2%	2	2.7%	11	14.5%	9	7.8%	5	4.2%	9	7.1%
無回答	17	2.8%	5	6.8%	3	4.1%	1	1.3%	3	2.6%	2	1.7%	2	1.6%
合計	600	100.0%	73	100.0%	73	100.0%	76	100.0%	115	100.0%	119	100.0%	127	100.0%
平均点	6.08		6.19		5.93		6.93		5.96		5.71		6.13	

【問6-1：在住年数別クロス集計】

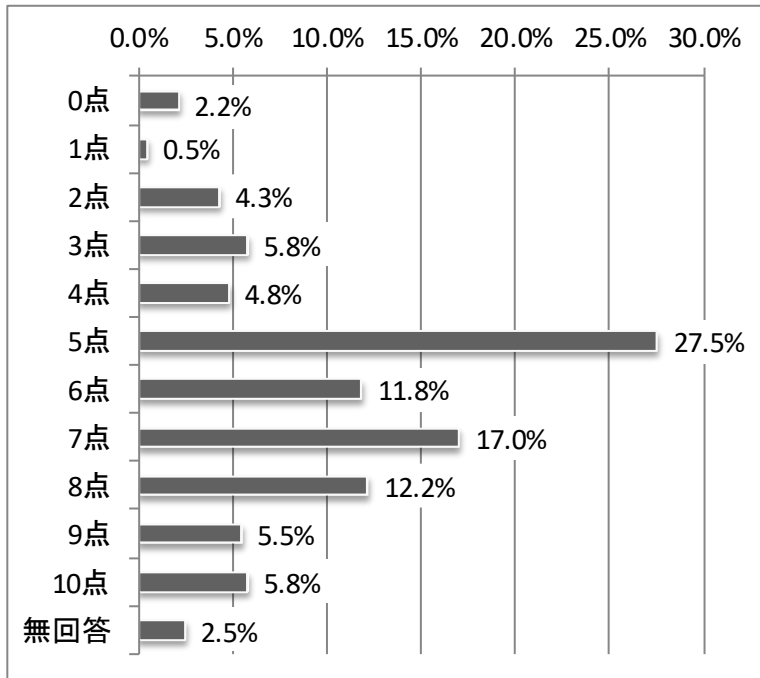
選択項目	総計		5年未満		5～10年未満		10～20年未満		20～30年未満		30年以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	19	3.2%	10	4.7%	1	1.3%	3	2.5%	3	3.2%	1	1.3%
1点	9	1.5%	3	1.4%	2	2.7%	2	1.6%	1	1.1%	0	0.0%
2点	17	2.8%	10	4.7%	0	0.0%	5	4.1%	1	1.1%	1	1.3%
3点	36	6.0%	22	10.2%	3	4.0%	3	2.5%	7	7.4%	1	1.3%
4点	29	4.8%	13	6.0%	5	6.7%	6	4.9%	4	4.2%	0	0.0%
5点	121	20.2%	63	29.3%	17	22.7%	21	17.2%	10	10.5%	8	10.5%
6点	77	12.8%	31	14.4%	11	14.7%	17	13.9%	13	13.7%	3	3.9%
7点	112	18.7%	37	17.2%	17	22.7%	25	20.5%	19	20.0%	12	15.8%
8点	84	14.0%	12	5.6%	7	9.3%	23	18.9%	18	18.9%	21	27.6%
9点	33	5.5%	6	2.8%	6	8.0%	5	4.1%	6	6.3%	10	13.2%
10点	46	7.7%	5	2.3%	4	5.3%	7	5.7%	10	10.5%	17	22.4%
無回答	17	2.8%	3	1.4%	2	2.7%	5	4.1%	3	3.2%	2	2.6%
合計	600	100.0%	215	100.0%	75	100.0%	122	100.0%	95	100.0%	76	100.0%
平均点	6.08		5.19		6.18		6.21		6.51		7.77	



### 3-2 町の魅力の推奨度

問6-2 あなたは、「粕屋町の魅力を誰かにすすめたい」と、どの程度思っていますか。  
「とてもすすめたい」を10点、「すすめたくない」を0点として、何点くらいになると思いますか。

【問6-2：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
0点	13	2.2%
1点	3	0.5%
2点	26	4.3%
3点	35	5.8%
4点	29	4.8%
5点	165	27.5%
6点	71	11.8%
7点	102	17.0%
8点	73	12.2%
9点	33	5.5%
10点	35	5.8%
無回答	15	2.5%
計	600	100.0%

#### 【回答結果分析】

<全体集計からみた傾向>

- 粕屋町の魅力のおすすめ度については「**5点**」の回答者が最も多くなり、平均点（無回答者を除く）は**5.94点**となっています。

<クロス分析からみた傾向>

- 性・年齢別を平均点で比較すると「**男性・40～49歳**」で推奨度が**高**くなっています。
- 在住年数別を平均点で比較すると**在住年数が多い程**、推奨度が**高**く、「**5年未満**」と「**30年以上**」の回答者で格差が見られます。

【問 6-2 : 性・年齢別クロス集計】

選択項目	総計		男性						女性					
			18~29歳		30~39歳		40~49歳		18~29歳		30~39歳		40~49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	13	2.2%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.3%	4	3.5%	1	0.8%	4	3.1%
1点	3	0.5%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	1	0.9%	1	0.8%	0	0.0%
2点	26	4.3%	5	6.8%	3	4.1%	3	3.9%	5	4.3%	6	5.0%	3	2.4%
3点	35	5.8%	3	4.1%	4	5.5%	2	2.6%	10	8.7%	8	6.7%	6	4.7%
4点	29	4.8%	1	1.4%	5	6.8%	2	2.6%	5	4.3%	10	8.4%	6	4.7%
5点	165	27.5%	24	32.9%	24	32.9%	19	25.0%	20	17.4%	36	30.3%	39	30.7%
6点	71	11.8%	12	16.4%	8	11.0%	7	9.2%	17	14.8%	10	8.4%	14	11.0%
7点	102	17.0%	10	13.7%	8	11.0%	15	19.7%	16	13.9%	26	21.8%	25	19.7%
8点	73	12.2%	6	8.2%	6	8.2%	15	19.7%	19	16.5%	8	6.7%	19	15.0%
9点	33	5.5%	0	0.0%	9	12.3%	4	5.3%	7	6.1%	8	6.7%	4	3.1%
10点	35	5.8%	8	11.0%	2	2.7%	7	9.2%	8	7.0%	3	2.5%	5	3.9%
無回答	15	2.5%	4	5.5%	2	2.7%	1	1.3%	3	2.6%	2	1.7%	2	1.6%
合計	600	100.0%	73	100.0%	73	100.0%	76	100.0%	115	100.0%	119	100.0%	127	100.0%
平均点	5.94		5.99		5.80		6.51		5.98		5.68		5.92	

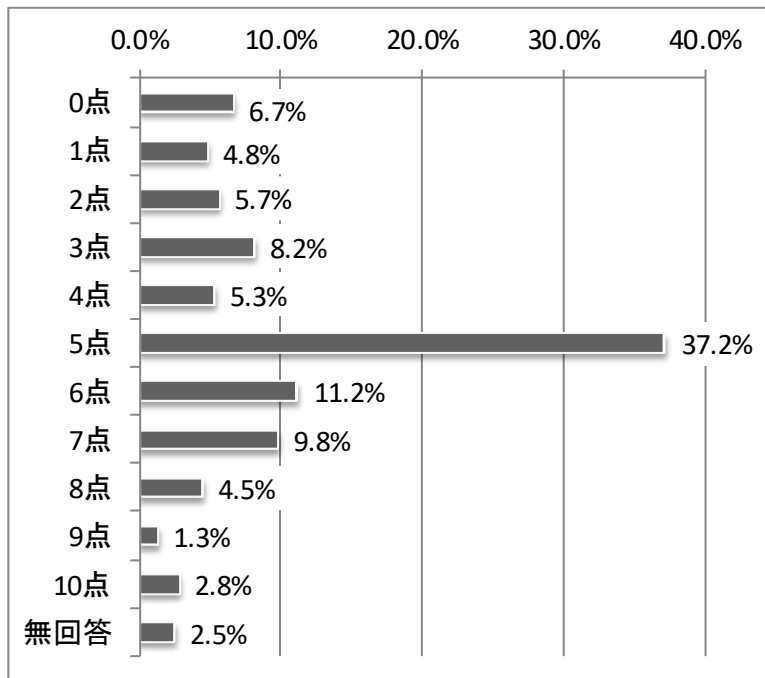
【問 6-2 : 在住年数別クロス集計】

選択項目	総計		5年未満		5~10年未満		10~20年未満		20~30年未満		30年以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	13	2.2%	3	1.4%	3	4.0%	3	2.5%	1	1.1%	2	2.6%
1点	3	0.5%	2	0.9%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2点	26	4.3%	10	4.7%	0	0.0%	9	7.4%	2	2.1%	5	6.6%
3点	35	5.8%	21	9.8%	4	5.3%	3	2.5%	4	4.2%	1	1.3%
4点	29	4.8%	16	7.4%	4	5.3%	7	5.7%	2	2.1%	0	0.0%
5点	165	27.5%	66	30.7%	23	30.7%	30	24.6%	28	29.5%	17	22.4%
6点	71	11.8%	25	11.6%	9	12.0%	16	13.1%	9	9.5%	8	10.5%
7点	102	17.0%	35	16.3%	12	16.0%	21	17.2%	16	16.8%	13	17.1%
8点	73	12.2%	18	8.4%	8	10.7%	18	14.8%	16	16.8%	13	17.1%
9点	33	5.5%	6	2.8%	5	6.7%	5	4.1%	8	8.4%	8	10.5%
10点	35	5.8%	10	4.7%	4	5.3%	7	5.7%	6	6.3%	7	9.2%
無回答	15	2.5%	3	1.4%	2	2.7%	3	2.5%	3	3.2%	2	2.6%
合計	600	100.0%	215	100.0%	75	100.0%	122	100.0%	95	100.0%	76	100.0%
平均点	5.94		5.53		5.90		5.94		6.41		6.53	

### 3-3 町の活動への関わり度

問6-3 あなたは、粕屋町をより良くするための活動にどの程度関わりたいと思いますか。  
「積極的に関わりたい」を10点、「関わりたくない」を0点として、何点くらいになると思いますか。

【問6-3：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
0点	40	6.7%
1点	29	4.8%
2点	34	5.7%
3点	49	8.2%
4点	32	5.3%
5点	223	37.2%
6点	67	11.2%
7点	59	9.8%
8点	27	4.5%
9点	8	1.3%
10点	17	2.8%
無回答	15	2.5%
計	600	100.0%

#### 【回答結果分析】

<全体集計からみた傾向>

- 粕屋町のまちの活動への関わり度については「**5点**」の回答者が最も多くなり、平均点（無回答者を除く）は**4.72点**となっています。

<クロス分析からみた傾向>

- 年齢別を平均点で比較すると「**男性・40～49歳**」「**男性・18～29歳**」で町の活動の関わり度が**高くな**っています。
- 在住年数別を平均点で比較すると**在住年数が多い程**、町の活動の関わり度が**高くな**っています。

【問6-3：性・年齢別クロス集計】

選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	40	6.7%	1	1.4%	7	9.6%	3	3.9%	13	11.3%	7	5.9%	6	4.7%
1点	29	4.8%	4	5.5%	2	2.7%	4	5.3%	4	3.5%	6	5.0%	7	5.5%
2点	34	5.7%	4	5.5%	2	2.7%	5	6.6%	9	7.8%	8	6.7%	5	3.9%
3点	49	8.2%	7	9.6%	4	5.5%	6	7.9%	9	7.8%	10	8.4%	11	8.7%
4点	32	5.3%	6	8.2%	6	8.2%	0	0.0%	7	6.1%	7	5.9%	6	4.7%
5点	223	37.2%	25	34.2%	30	41.1%	27	35.5%	38	33.0%	49	41.2%	47	37.0%
6点	67	11.2%	8	11.0%	6	8.2%	9	11.8%	12	10.4%	13	10.9%	19	15.0%
7点	59	9.8%	5	6.8%	7	9.6%	11	14.5%	10	8.7%	11	9.2%	15	11.8%
8点	27	4.5%	3	4.1%	3	4.1%	4	5.3%	7	6.1%	4	3.4%	6	4.7%
9点	8	1.3%	2	2.7%	0	0.0%	2	2.6%	1	0.9%	2	1.7%	0	0.0%
10点	17	2.8%	5	6.8%	3	4.1%	4	5.3%	2	1.7%	0	0.0%	3	2.4%
無回答	15	2.5%	3	4.1%	3	4.1%	1	1.3%	3	2.6%	2	1.7%	2	1.6%
合計	600	100.0%	73	100.0%	73	100.0%	76	100.0%	115	100.0%	119	100.0%	127	100.0%
平均点	4.72		5.10		4.73		5.17		4.41		4.53		4.85	

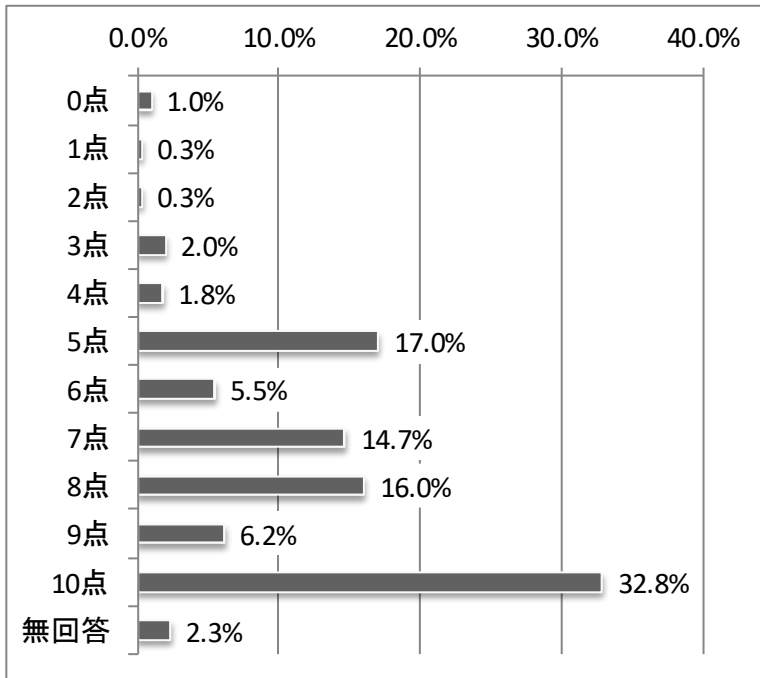
【問6-3：在住年数別クロス集計】

選択項目	総計		5年未満		5～10年未満		10～20年未満		20～30年未満		30年以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	40	6.7%	20	9.3%	2	2.7%	4	3.3%	7	7.4%	5	6.6%
1点	29	4.8%	12	5.6%	8	10.7%	2	1.6%	3	3.2%	3	3.9%
2点	34	5.7%	12	5.6%	4	5.3%	8	6.6%	6	6.3%	3	3.9%
3点	49	8.2%	23	10.7%	7	9.3%	11	9.0%	6	6.3%	1	1.3%
4点	32	5.3%	11	5.1%	6	8.0%	6	4.9%	6	6.3%	3	3.9%
5点	223	37.2%	85	39.5%	26	34.7%	42	34.4%	35	36.8%	28	36.8%
6点	67	11.2%	20	9.3%	9	12.0%	17	13.9%	13	13.7%	6	7.9%
7点	59	9.8%	20	9.3%	4	5.3%	11	9.0%	8	8.4%	15	19.7%
8点	27	4.5%	4	1.9%	3	4.0%	11	9.0%	4	4.2%	5	6.6%
9点	8	1.3%	1	0.5%	2	2.7%	3	2.5%	1	1.1%	1	1.3%
10点	17	2.8%	4	1.9%	2	2.7%	4	3.3%	3	3.2%	4	5.3%
無回答	15	2.5%	3	1.4%	2	2.7%	3	2.5%	3	3.2%	2	2.6%
合計	600	100.0%	215	100.0%	75	100.0%	122	100.0%	95	100.0%	76	100.0%
平均点	4.72		4.32		4.59		5.20		4.75		5.32	

### 3-4 町のより良くする活動への感謝度

問6-4 あなたは、粕屋町をより良くするために活動している人に対して、どの程度感謝したいですか。「とても感謝したい」を10点、「感謝したくない」を0点として、何点くらいになると思いますか。

【問6-4：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
0点	6	1.0%
1点	2	0.3%
2点	2	0.3%
3点	12	2.0%
4点	11	1.8%
5点	102	17.0%
6点	33	5.5%
7点	88	14.7%
8点	96	16.0%
9点	37	6.2%
10点	197	32.8%
無回答	14	2.3%
計	600	100.0%

#### 【回答結果分析】

<全体集計からみた傾向>

- 粕屋町に対する活動への感謝度については「**10点**」の回答者が最も多くなり、平均点（無回答者を除く）は**7.65**点となっています。

【問6-4：性・年齢別クロス集計】

選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	6	1.0%	0	0.0%	1	1.4%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%
1点	2	0.3%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	0	0.0%
2点	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	1.6%
3点	12	2.0%	0	0.0%	1	1.4%	4	5.3%	1	0.9%	2	1.7%	3	2.4%
4点	11	1.8%	1	1.4%	1	1.4%	1	1.3%	2	1.7%	5	4.2%	0	0.0%
5点	102	17.0%	13	17.8%	20	27.4%	8	10.5%	22	19.1%	11	9.2%	23	18.1%
6点	33	5.5%	4	5.5%	2	2.7%	7	9.2%	7	6.1%	6	5.0%	6	4.7%
7点	88	14.7%	12	16.4%	8	11.0%	6	7.9%	19	16.5%	26	21.8%	16	12.6%
8点	96	16.0%	11	15.1%	19	26.0%	14	18.4%	17	14.8%	17	14.3%	16	12.6%
9点	37	6.2%	5	6.8%	3	4.1%	6	7.9%	9	7.8%	8	6.7%	6	4.7%
10点	197	32.8%	23	31.5%	15	20.5%	28	36.8%	35	30.4%	41	34.5%	52	40.9%
無回答	14	2.3%	3	4.1%	3	4.1%	1	1.3%	3	2.6%	2	1.7%	1	0.8%
合計	600	100.0%	73	100.0%	73	100.0%	76	100.0%	115	100.0%	119	100.0%	127	100.0%
平均点	7.65		7.73		7.20		7.81		7.71		7.85		7.76	

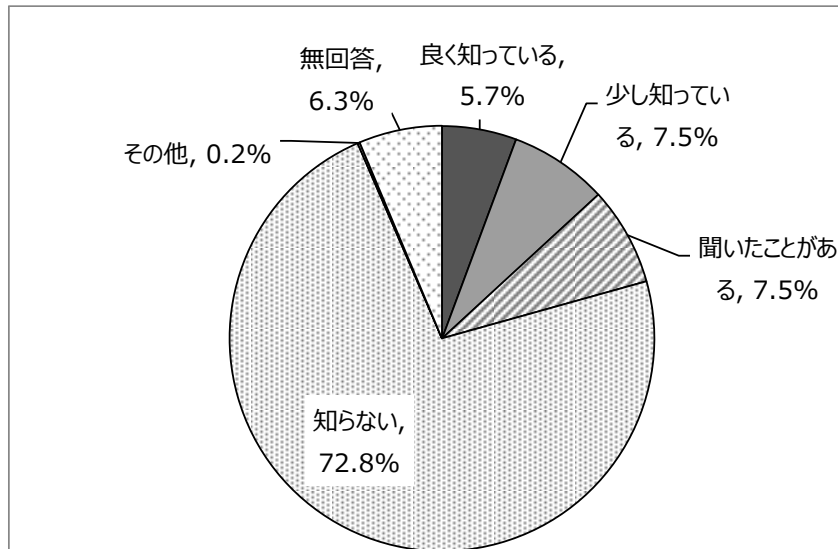
【問6-4：在住年数別クロス集計】

選択項目	総計		5年未満		5～10年未満		10～20年未満		20～30年未満		30年以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0点	6	1.0%	1	0.5%	0	0.0%	2	1.6%	1	1.1%	1	1.3%
1点	2	0.3%	2	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2点	2	0.3%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.3%
3点	12	2.0%	5	2.3%	0	0.0%	4	3.3%	1	1.1%	2	2.6%
4点	10	1.7%	5	2.3%	1	1.3%	1	0.8%	3	3.2%	0	0.0%
5点	102	17.2%	33	15.3%	15	20.0%	21	17.2%	20	21.1%	9	11.8%
6点	33	5.6%	18	8.4%	4	5.3%	3	2.5%	4	4.2%	3	3.9%
7点	88	14.8%	32	14.9%	14	18.7%	15	12.3%	15	15.8%	10	13.2%
8点	95	16.0%	39	18.1%	10	13.3%	20	16.4%	12	12.6%	13	17.1%
9点	36	6.1%	9	4.2%	5	6.7%	6	4.9%	7	7.4%	9	11.8%
10点	194	32.7%	68	31.6%	23	30.7%	48	39.3%	29	30.5%	26	34.2%
無回答	13	2.2%	3	1.4%	2	2.7%	2	1.6%	3	3.2%	2	2.6%
合計	593	100.0%	215	100.0%	75	100.0%	122	100.0%	95	100.0%	76	100.0%
平均点	7.64		7.58		7.64		7.82		7.53		7.92	

### 3-5 「SDGs（持続可能な開発目標）」の認知度

問7-1 「SDGs（持続可能な開発目標）」という言葉をご存じですか。

【問7-1：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
良く知っている	34	5.7%
少し知っている	45	7.5%
聞いたことがある	45	7.5%
知らない	437	72.8%
その他	1	0.2%
無回答	38	6.3%
計	600	100.0%

【回答結果】

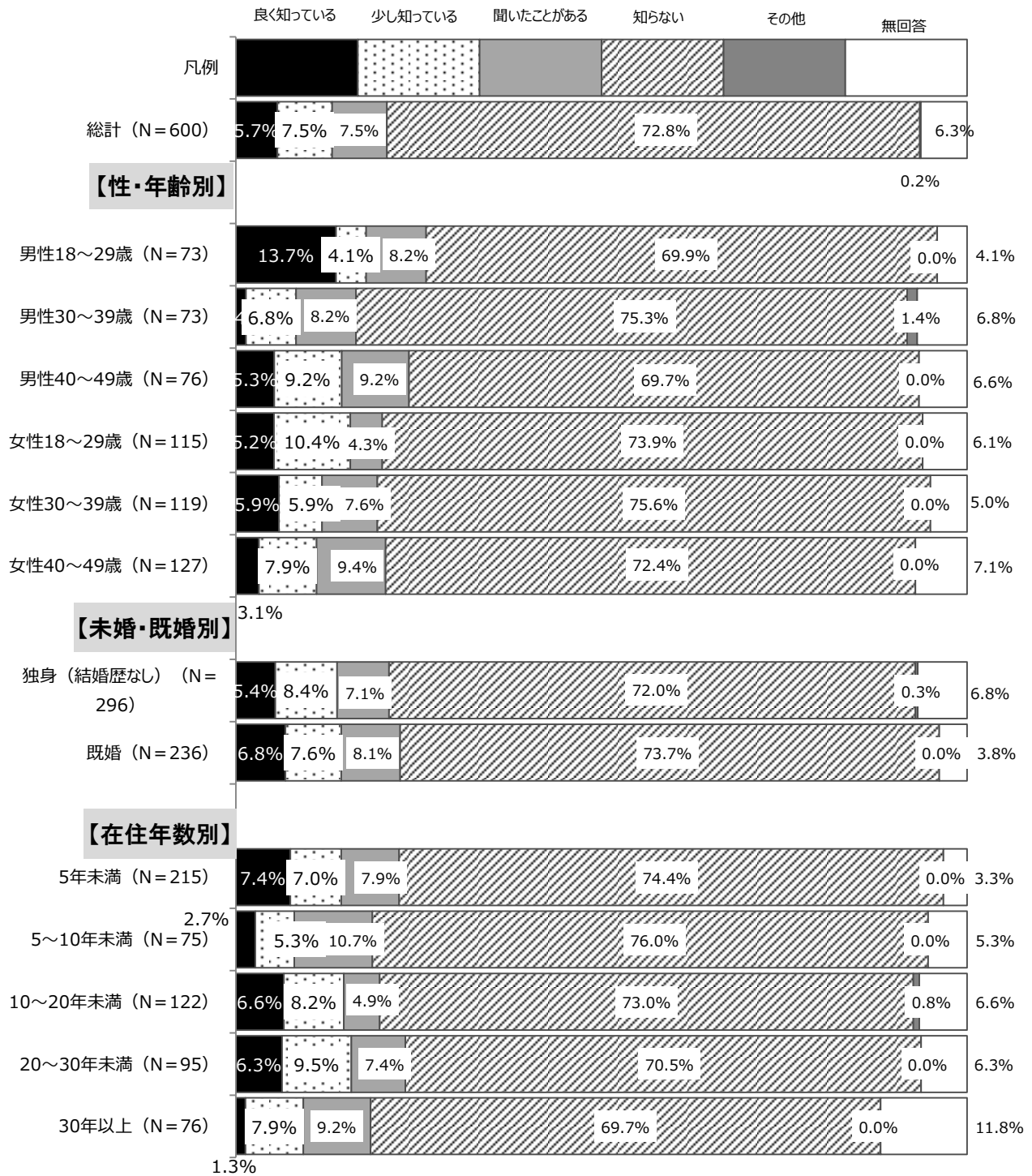
<全体集計からみた傾向>

- 「SDGs（持続可能な開発目標）」についての認知度は、「**知らない**」と回答した人が**72.8%**となっており、「**良く知っている**」と回答した人は**5.7%**にとどまっています。

<クロス分析からみた傾向>

- 性・年齢別でみると、「**男性・18～29歳**」で「**良く知っている**」の回答が高くなっています。

【問7-1：クロス集計】

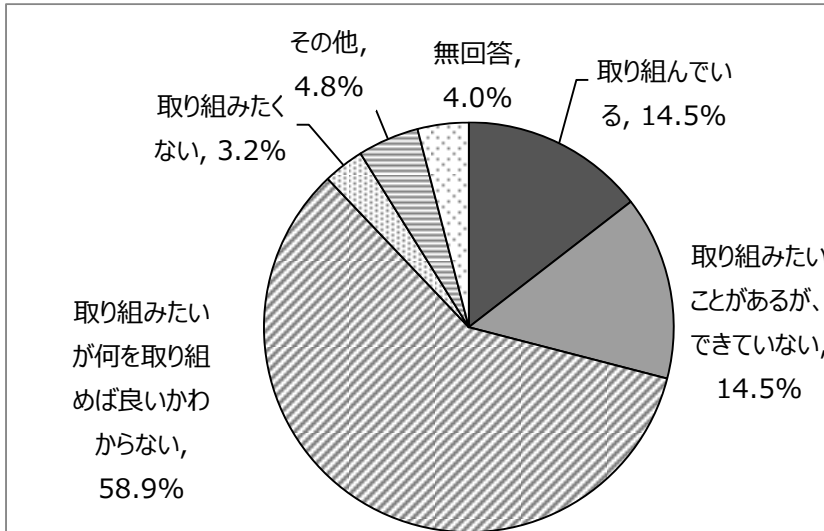




### 3-6 「SDGs（持続可能な開発目標）」に対する取り組み

問7-2 「SDGs（持続可能な開発目標）」を意識して、ご自身で何らかの取組みをされていますか。  
 （問7-1で「知っている」「聞いたことがある」と回答した人対象）

【問7-2：全体集計（N=124）】



	回答数	構成比
取り組んでいる	18	14.5%
取り組みたいことがあるが、できていない	18	14.5%
取り組みたいが何を取組みれば良いかわからない	73	58.9%
取り組みたくない	4	3.2%
その他	6	4.8%
無回答	5	4.0%
計	124	100.0%

【回答結果】

<全体集計からみた傾向>

- 「SDGs」について「知っている」「聞いたことがある」回答者の取組み状況については、「**取り組みたいが何を取組みれば良いかわからない**」と回答した人が**半数以上**となっています。

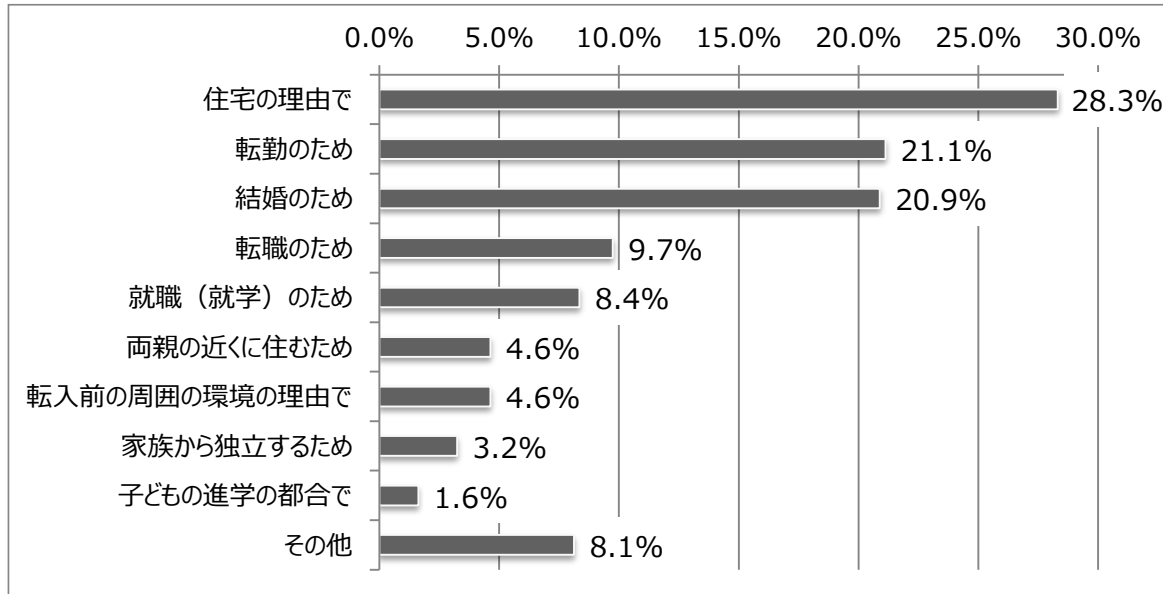
## 4. 粕屋町への転入・定住促進について

※町外から粕屋町に転入してきた方対象

### 4-1 粕屋町へ転入したきっかけ

問8 粕屋町への転入することになったきっかけは何ですか。（複数回答）

【問8：全体集計（N=431）】



	回答数	構成比
住宅の理由で	122	28.3%
転勤のため	91	21.1%
結婚のため	90	20.9%
転職のため	42	9.7%
就職（就学）のため	36	8.4%
両親の近くに住むため	20	4.6%
転入前の周囲の環境の理由で	20	4.6%
家族から独立するため	14	3.2%
子どもの進学の場合	7	1.6%
その他	35	8.1%

【回答結果分析】

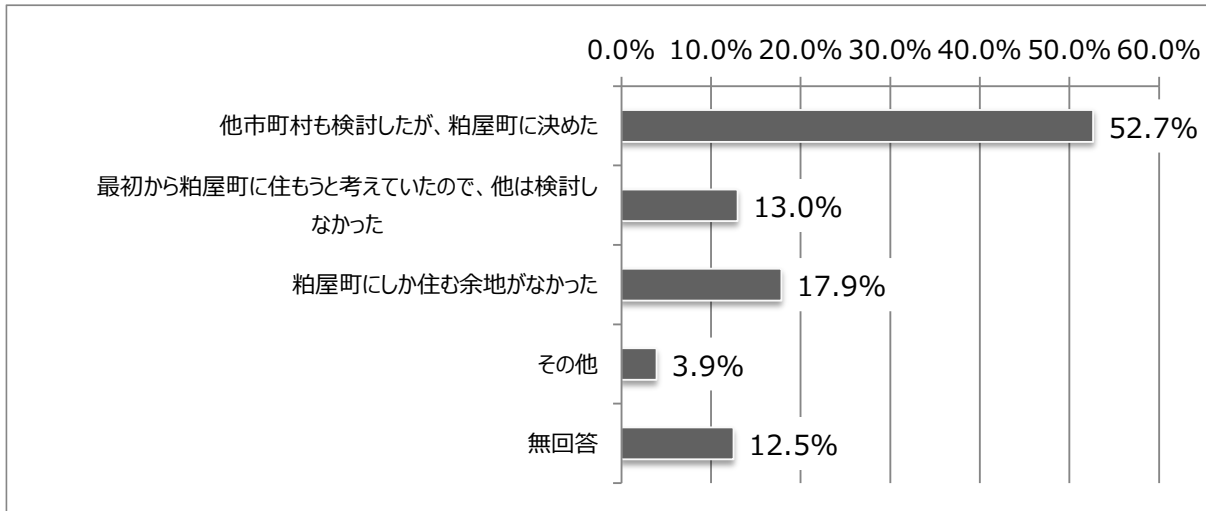
<全体集計からみた傾向>

- 町外からの転入者の転入のきっかけは、「**住宅の理由で**」が**28.3%**と最も多く、次いで「**転勤のため**」「**結婚のため**」となっています。

## 4-2 転入にあたっての粕屋町以外の地域の検討

問9 転入するにあたって、粕屋町以外の地域でも住まいを検討されましたか。

【問9：全体集計（N=431）】



	回答数	構成比
他市町村も検討したが、粕屋町に決めた	227	52.7%
最初から粕屋町に住もうと考えていたので、他は検討しなかった	56	13.0%
粕屋町にしか住む余地がなかった	77	17.9%
その他	17	3.9%
無回答	54	12.5%
計	431	100.0%

【回答結果分析】

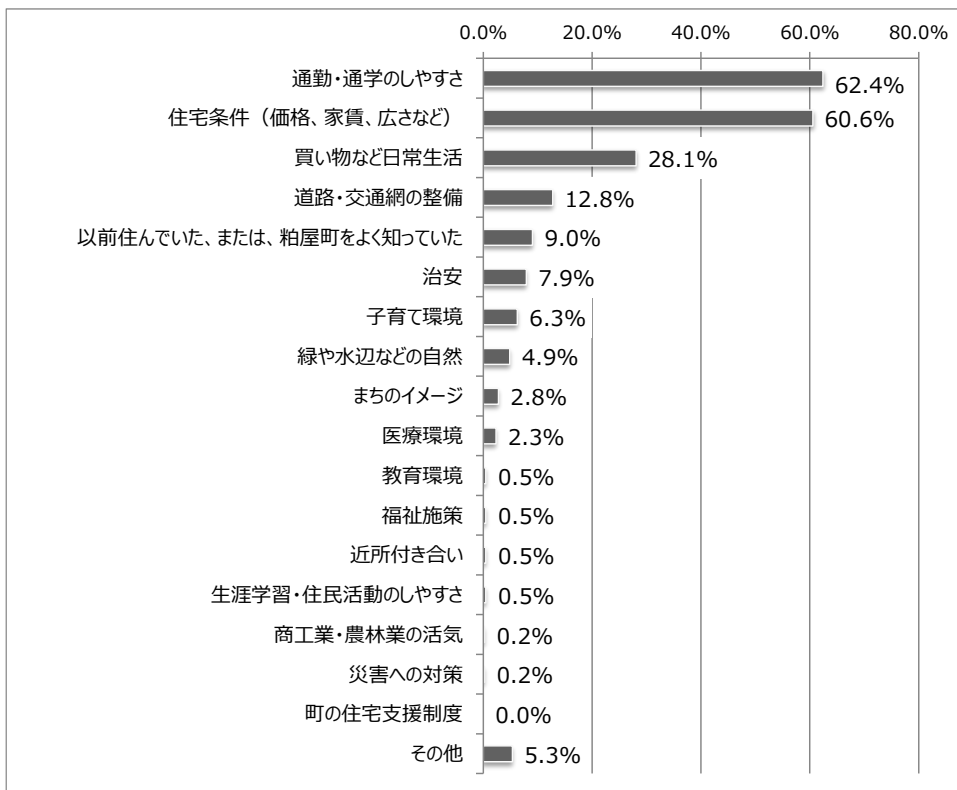
<全体集計からみた傾向>

- 転入するにあたって、「**他市町村も検討したが、粕屋町に決めた**」回答者が半数以上となっています。

### 4-3 転入にあたっての重視した条件

問10 転入するにあたって、どのような条件を重視しましたか。（複数回答）

【問10：全体集計（N=431）】



	回答数	構成比
通勤・通学のしやすさ	269	62.4%
住宅条件（価格、家賃、広さなど）	261	60.6%
買い物など日常生活	121	28.1%
道路・交通網の整備	55	12.8%
以前住んでいた、または、粕屋町をよく知っていた	39	9.0%
治安	34	7.9%
子育て環境	27	6.3%
緑や水辺などの自然	21	4.9%
まちのイメージ	12	2.8%
医療環境	10	2.3%
教育環境	2	0.5%
福祉施策	2	0.5%
近所付き合い	2	0.5%
生涯学習・住民活動のしやすさ	2	0.5%
商工業・農林業の活気	1	0.2%
災害への対策	1	0.2%
町の住宅支援制度	0	0.0%
その他	23	5.3%

【回答結果分析】

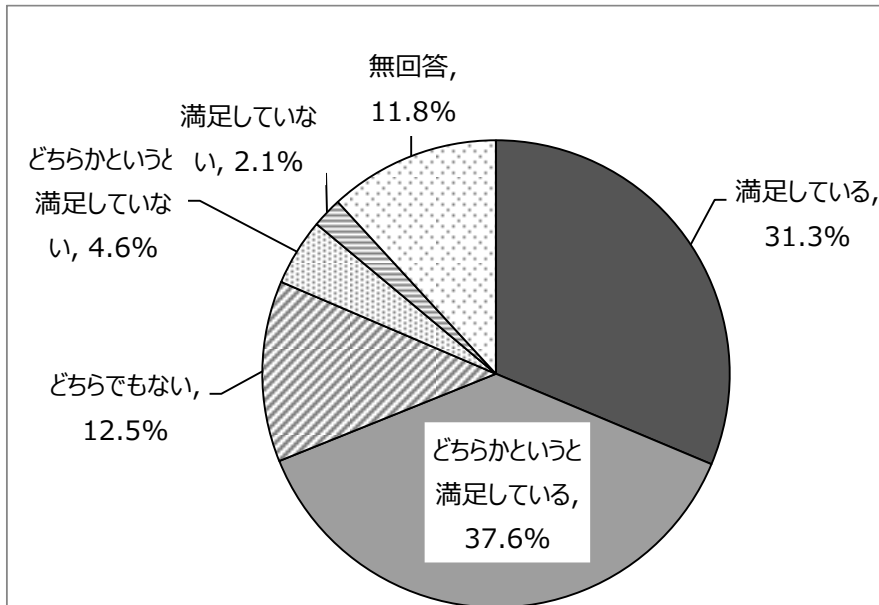
<全体集計からみた傾向>

- 町外からの転入するにあたって、重視した条件をば「通勤・通学のしやすさ」「住宅条件（価格、家賃、広さなど）」が60%以上と多くなっています。

## 4-4 粕屋町に転入した満足度

問11 粕屋町に転入して満足していますか。

【問11：全体集計（N=431）】



	回答数	構成比
満足している	135	31.3%
どちらかという満足している	162	37.6%
どちらでもない	54	12.5%
どちらかという満足していない	20	4.6%
満足していない	9	2.1%
無回答	51	11.8%
計	431	100.0%

【回答結果分析】

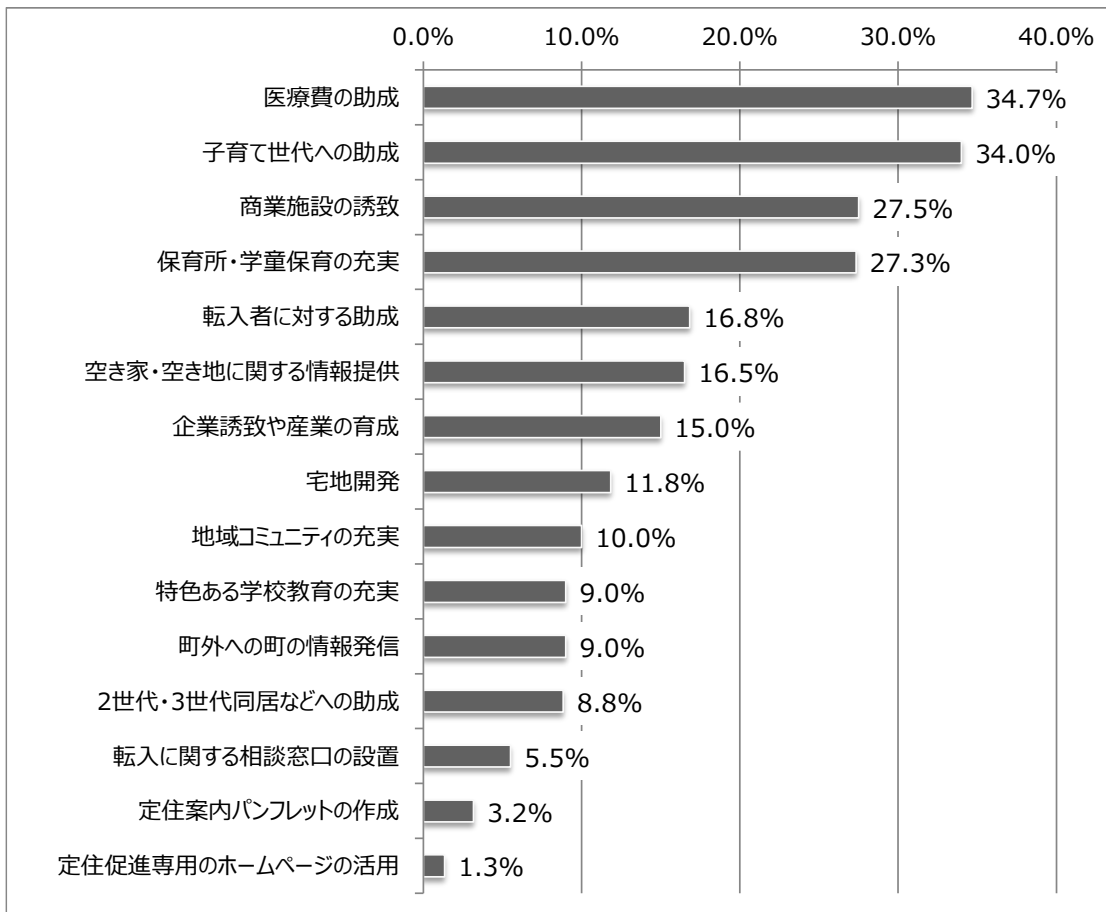
<全体集計からみた傾向>

- 転入者の転入した満足度は、「満足している」と「どちらかという満足している」をあわせて**68.9%**となっています。

#### 4-5 粕屋町の有効な定住促進策 ※全回答者対象

問12 今後の定住促進に際し、粕屋町が力を入れるべき取り組みは何でしょうか。(複数回答)

【問12：全体集計（N=600）】



	回答数	構成比
医療費の助成	208	34.7%
子育て世代への助成	204	34.0%
商業施設の誘致	165	27.5%
保育所・学童保育の充実	164	27.3%
転入者に対する助成	101	16.8%
空き家・空き地に関する情報提供	99	16.5%
企業誘致や産業の育成	90	15.0%
宅地開発	71	11.8%
地域コミュニティの充実	60	10.0%
特色ある学校教育の充実	54	9.0%
町外への町の情報発信	54	9.0%
2世代・3世代同居などへの助成	53	8.8%
転入に関する相談窓口の設置	33	5.5%
定住案内パンフレットの作成	19	3.2%
定住促進専用のホームページの活用	8	1.3%

## 【回答結果分析】

### ＜全体集計からみた傾向＞

- 今後の定住促進に際し、町が力を入れるべき取り組みは「**医療費の助成**」「**子育て世代への助成**」「**保育所・学童保育の充実**」と子育て支援に関する分野が上位となっています。

### ＜クロス分析からみた傾向＞

- 性・年齢別でみると、「**男性・18～29歳**」では「**商業施設の誘致**」、「**女性・18～29歳**」では「**子育て世代への女性**」、「**女性・30～39歳**」では「**保育所・学童保育の充実**」の回答が高くなっています。
- 在住年数別でみると、「**5年未満**」の回答者は「**子育て世代の助成**」「**転入者に対する助成**」、「**30年以上**」の回答者は「**医療費の助成**」「**地域コミュニティの充実**」の回答が高くなっています。

## 【性・年齢別クロス分析】

選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
医療費の助成	208	34.7%	16	21.9%	27	37.0%	28	36.8%	29	25.2%	46	38.7%	55	43.3%
子育て世代への助成	204	34.0%	27	37.0%	28	38.4%	18	23.7%	56	48.7%	52	43.7%	21	16.5%
商業施設の誘致	165	27.5%	30	41.1%	15	20.5%	24	31.6%	39	33.9%	27	22.7%	27	21.3%
保育所・学童保育の充実	164	27.3%	19	26.0%	21	28.8%	18	23.7%	41	35.7%	46	38.7%	18	14.2%
転入者に対する助成	101	16.8%	13	17.8%	19	26.0%	10	13.2%	17	14.8%	24	20.2%	15	11.8%
空き家・空き地に関する情報提供	99	16.5%	18	24.7%	10	13.7%	13	17.1%	14	12.2%	11	9.2%	30	23.6%
企業誘致や産業の育成	90	15.0%	11	15.1%	8	11.0%	22	28.9%	15	13.0%	13	10.9%	21	16.5%
宅地開発	71	11.8%	8	11.0%	7	9.6%	9	11.8%	16	13.9%	13	10.9%	17	13.4%
地域コミュニティの充実	60	10.0%	3	4.1%	10	13.7%	13	17.1%	7	6.1%	10	8.4%	15	11.8%
特色ある学校教育の充実	54	9.0%	7	9.6%	4	5.5%	6	7.9%	8	7.0%	11	9.2%	17	13.4%
町外への町の情報発信	54	9.0%	11	15.1%	6	8.2%	8	10.5%	12	10.4%	8	6.7%	9	7.1%
2世代・3世代同居などへの助成	53	8.8%	8	11.0%	5	6.8%	5	6.6%	11	9.6%	9	7.6%	11	8.7%
転入に関する相談窓口の設置	33	5.5%	1	1.4%	5	6.8%	9	11.8%	4	3.5%	3	2.5%	9	7.1%
定住案内パンフレットの作成	19	3.2%	3	4.1%	3	4.1%	3	3.9%	2	1.7%	3	2.5%	5	3.9%
定住促進専用のホームページの活用	8	1.3%	2	2.7%	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%	1	0.8%	3	2.4%

## 【在住年数別クロス分析】

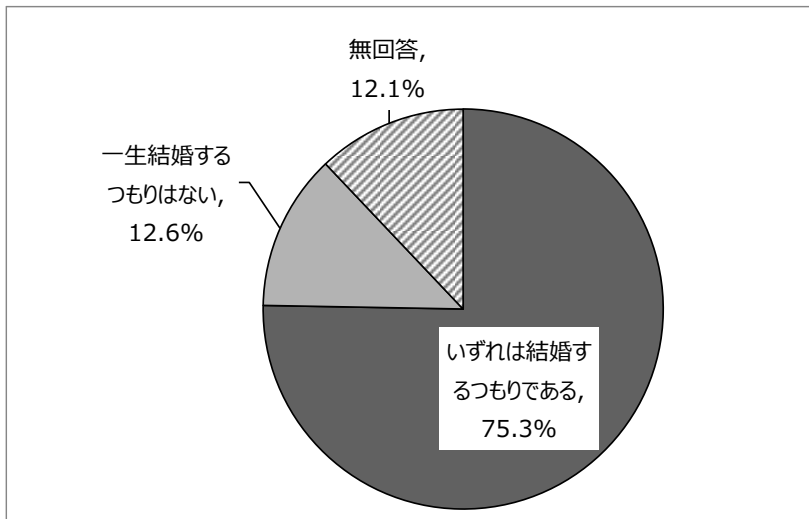
選択項目	総計		5年未満		5～10年未満		10～20年未満		20～30年未満		30年以上	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
医療費の助成	208	34.7%	62	28.8%	25	33.3%	50	41.0%	29	30.5%	37	48.7%
子育て世代への助成	204	34.0%	94	43.7%	18	24.0%	39	32.0%	31	32.6%	19	25.0%
商業施設の誘致	165	27.5%	55	25.6%	23	30.7%	35	28.7%	31	32.6%	16	21.1%
保育所・学童保育の充実	164	27.3%	62	28.8%	16	21.3%	33	27.0%	32	33.7%	20	26.3%
転入者に対する助成	101	16.8%	64	29.8%	16	21.3%	9	7.4%	6	6.3%	5	6.6%
空き家・空き地に関する情報提供	99	16.5%	33	15.3%	16	21.3%	24	19.7%	13	13.7%	11	14.5%
企業誘致や産業の育成	90	15.0%	26	12.1%	13	17.3%	22	18.0%	17	17.9%	11	14.5%
宅地開発	71	11.8%	32	14.9%	8	10.7%	13	10.7%	11	11.6%	5	6.6%
地域コミュニティの充実	60	10.0%	16	7.4%	5	6.7%	8	6.6%	10	10.5%	20	26.3%
特色ある学校教育の充実	54	9.0%	17	7.9%	4	5.3%	12	9.8%	13	13.7%	6	7.9%
町外への町の情報発信	54	9.0%	14	6.5%	11	14.7%	10	8.2%	14	14.7%	5	6.6%
2世代・3世代同居などへの助成	53	8.8%	13	6.0%	3	4.0%	14	11.5%	9	9.5%	11	14.5%
転入に関する相談窓口の設置	33	5.5%	14	6.5%	5	6.7%	6	4.9%	2	2.1%	6	7.9%
定住案内パンフレットの作成	19	3.2%	6	2.8%	3	4.0%	5	4.1%	1	1.1%	4	5.3%
定住促進専用のホームページの活用	8	1.3%	3	1.4%	1	1.3%	1	0.8%	1	1.1%	2	2.6%

## 5. 結婚について ※未婚の方対象

### 5-1 将来の結婚について

問13 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちのどちらですか。

【問13：全体集計（N=348）】



	回答数	構成比
いずれは結婚するつもりである	262	75.3%
一生結婚するつもりはない	44	12.6%
無回答	42	12.1%
計	348	100.0%

【回答結果分析】

<全体集計からみた傾向>

- 未婚の方の結婚に対する考え方は「**いずれは結婚するつもりである**」と回答した人が**75.3%**となっています。

<クロス分析からみた傾向>

- 性・年齢別で見ると、男女ともに「40～49歳」では「**いずれは結婚するつもりである**」と回答した人が全体に比べ低くなっています。

【問13：性・年齢別クロス集計】

選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
いずれは結婚するつもりである	262	75.3%	57	90.5%	42	80.8%	18	50.0%	71	81.6%	44	89.8%	29	50.0%
一生結婚するつもりはない	44	12.6%	5	7.9%	5	9.6%	8	22.2%	11	12.6%	4	8.2%	10	17.2%
無回答	42	12.1%	1	1.6%	5	9.6%	10	27.8%	5	5.7%	1	2.0%	19	32.8%
合計	348	100.0%	63	100.0%	52	100.0%	36	100.0%	87	100.0%	49	100.0%	58	100.0%

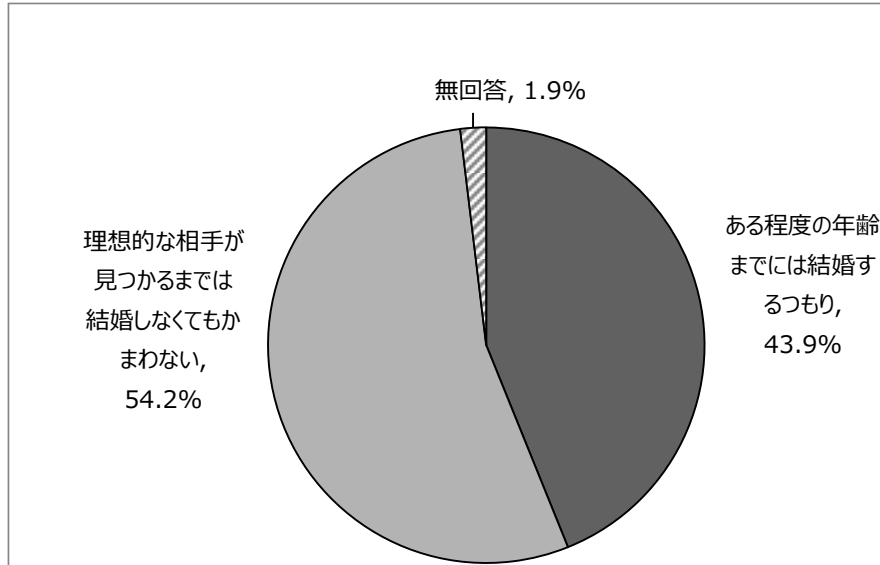


## 5-2 結婚時期について

問14 結婚時期に対する考え方は、次のうちどちらですか。

※問13で「いずれは結婚するつもりである」と回答した人対象

【問14：全体集計（N=262）】



	回答数	構成比
ある程度の年齢までには結婚するつもり	115	43.9%
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	142	54.2%
無回答	5	1.9%
計	262	100.0%

【回答結果分析】

＜全体集計からみた傾向＞

- 「いずれは結婚するつもりである」と回答者の結婚時期に対する考え方は「**理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない**」が**54.2%**と半数以上となっていますが、「**ある程度の年齢までには結婚するつもり**」がほぼ半数に分かれる回答となっています。

＜クロス分析からみた傾向＞

- 性・年齢別でみると、男女ともに「**40～49歳**」では「**理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない**」と回答した人が全体と比べ高くなっています。

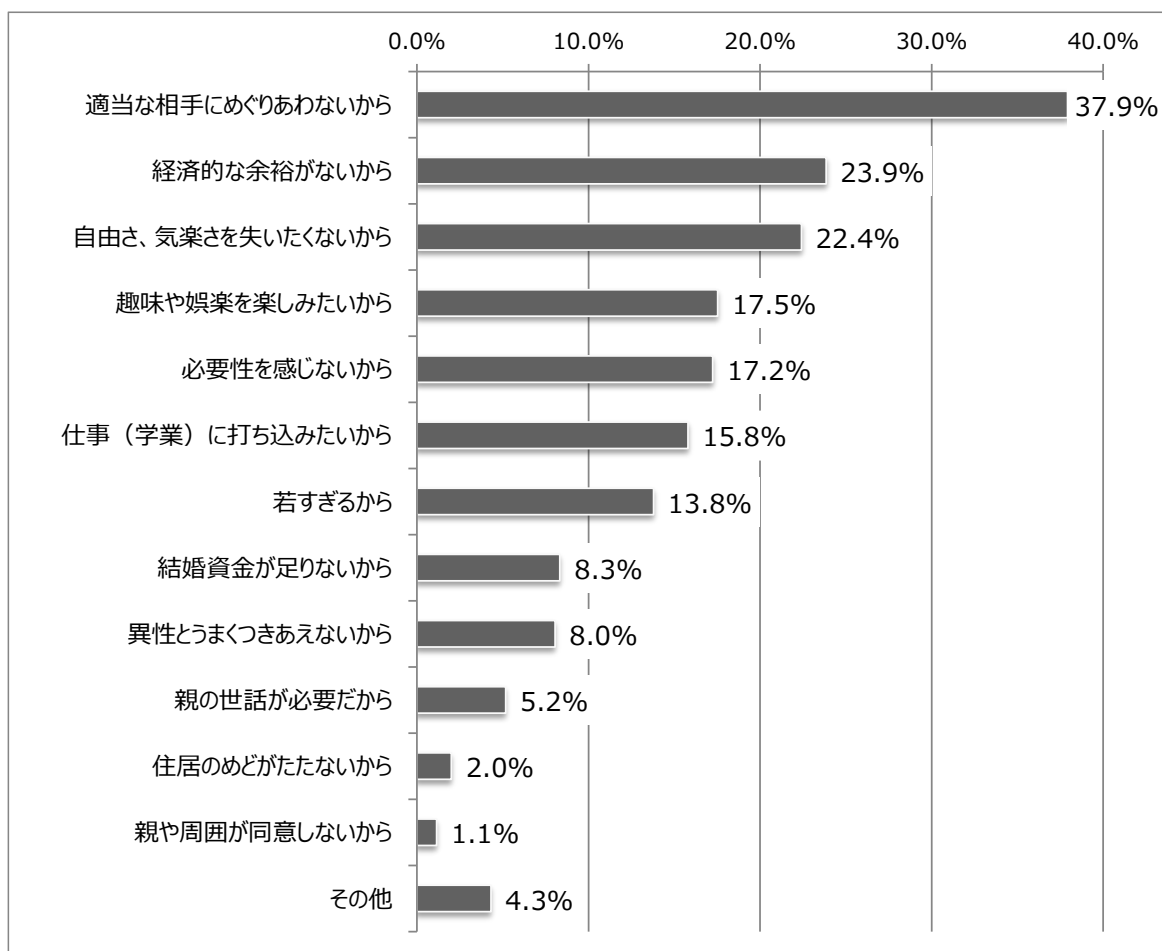
【問14：性・年齢別クロス集計】

選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
いずれは結婚するつもりである	115	43.9%	31	56.4%	17	41.5%	4	22.2%	40	56.3%	19	44.2%	3	10.3%
一生結婚するつもりはない	142	54.2%	24	43.6%	23	56.1%	13	72.2%	31	43.7%	24	55.8%	24	82.8%
無回答	5	1.9%	0	0.0%	1	2.4%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.9%
合計	262	100.0%	55	100.0%	41	100.0%	18	100.0%	71	100.0%	43	100.0%	29	100.0%

### 5 - 3 現在独身でいる理由

問15 あなたが現在独身でいる理由は。(未婚者全員対象、複数回答)

【問15：全体集計 (N=348)】



	回答数	構成比
適当な相手にめぐりあわないから	132	37.9%
経済的な余裕がないから	83	23.9%
自由さ、気楽さを失いたくないから	78	22.4%
趣味や娯楽を楽しみたいから	61	17.5%
必要性を感じないから	60	17.2%
仕事(学業)に打ち込みたいから	55	15.8%
若すぎるから	48	13.8%
結婚資金が足りないから	29	8.3%
異性とうまくつきあえないから	28	8.0%
親の世話が必要だから	18	5.2%
住居のめどがたたないから	7	2.0%
親や周囲が同意しないから	4	1.1%
その他	15	4.3%

## 【回答結果分析】

＜全体集計からみた傾向＞

- あなたが現在独身でいる理由は「**適当な相手にめぐりあわないから**」「**経済的な余裕がないから**」「**自由さ、気楽さを失いたくないから**」が上位回答となっています。

＜クロス分析からみた傾向＞

- 性・年齢別で見ると、男女ともに「**30～39歳**」では「**適当な相手にめぐりあわないから**」と回答した人が全体と比べ高くなっています。また、男女ともに「**18～29歳**」では「**若すぎるから**」「**仕事（学業）に打ち込みたいから**」と回答した人が全体と比べ高くなっています。

## 【問15：性・年齢別クロス集計】

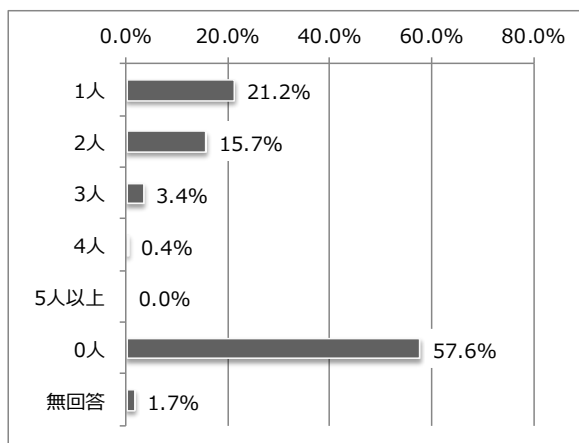
選択項目	総計		男性						女性					
			18～29歳		30～39歳		40～49歳		18～29歳		30～39歳		40～49歳	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
適当な相手にめぐりあわないから	132	37.9%	17	27.0%	27	51.9%	11	42.3%	27	32.9%	28	57.1%	21	53.8%
経済的な余裕がないから	83	23.9%	21	33.3%	14	26.9%	10	38.5%	25	30.5%	6	12.2%	7	17.9%
自由さ、気楽さを失いたくないから	78	22.4%	14	22.2%	10	19.2%	7	26.9%	21	25.6%	13	26.5%	13	33.3%
趣味や娯楽を楽しみたいから	61	17.5%	6	9.5%	10	19.2%	6	23.1%	19	23.2%	12	24.5%	8	20.5%
必要性を感じないから	60	17.2%	8	12.7%	8	15.4%	8	30.8%	15	18.3%	12	24.5%	9	23.1%
仕事（学業）に打ち込みたいから	55	15.8%	17	27.0%	6	11.5%	1	3.8%	20	24.4%	7	14.3%	4	10.3%
若すぎるから	48	13.8%	20	31.7%	0	0.0%	0	0.0%	28	34.1%	0	0.0%	0	0.0%
結婚資金が足りないから	29	8.3%	8	12.7%	6	11.5%	5	19.2%	5	6.1%	3	6.1%	2	5.1%
異性とうまくつきあえないから	28	8.0%	4	6.3%	5	9.6%	4	15.4%	3	3.7%	6	12.2%	5	12.8%
親の世話が必要だから	18	5.2%	0	0.0%	3	5.8%	5	19.2%	1	1.2%	2	4.1%	7	17.9%
住居のめどがたないから	7	2.0%	3	4.8%	1	1.9%	0	0.0%	1	1.2%	1	2.0%	1	2.6%
親や周囲が同意しないから	4	1.1%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	3	3.7%	0	0.0%	0	0.0%
その他	15	4.3%	4	6.3%	3	5.8%	2	7.7%	3	3.7%	1	2.0%	2	5.1%

## 6. 出産・子育てについて ※ 結婚している方対象

### 6-1 現在のお子さんの数

問16 あなたには何人のお子さんがいますか

【問16：全体集計（N=236）】



	回答数	構成比
1人	50	21.2%
2人	37	15.7%
3人	8	3.4%
4人	1	0.4%
5人以上	0	0.0%
0人	136	57.6%
無回答	4	1.7%
計	236	100.0%

【回答結果】

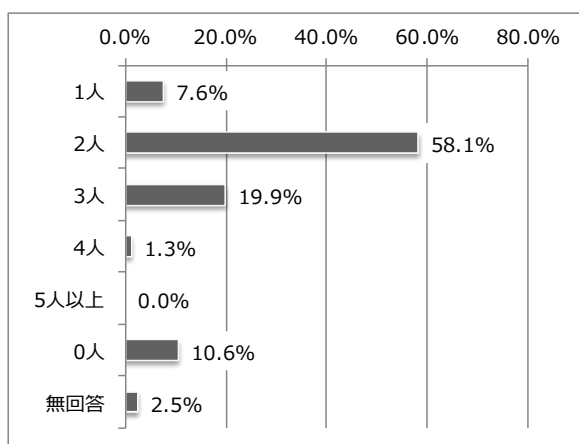
<全体集計からみた傾向>

- 結婚している方の現在のお子さんの人数は「0人」が最も多く、次いで「1人」が21.2%となっています。

### 6-2 理想のお子さんの数

問17 あなたの理想的な子どもの人数は何人ですか

【問17：全体集計（N=234）】



	回答数	構成比
1人	18	7.6%
2人	137	58.1%
3人	47	19.9%
4人	3	1.3%
5人以上	0	0.0%
0人	25	10.6%
無回答	6	2.5%
計	236	100.0%

【回答結果】

<全体集計からみた傾向>

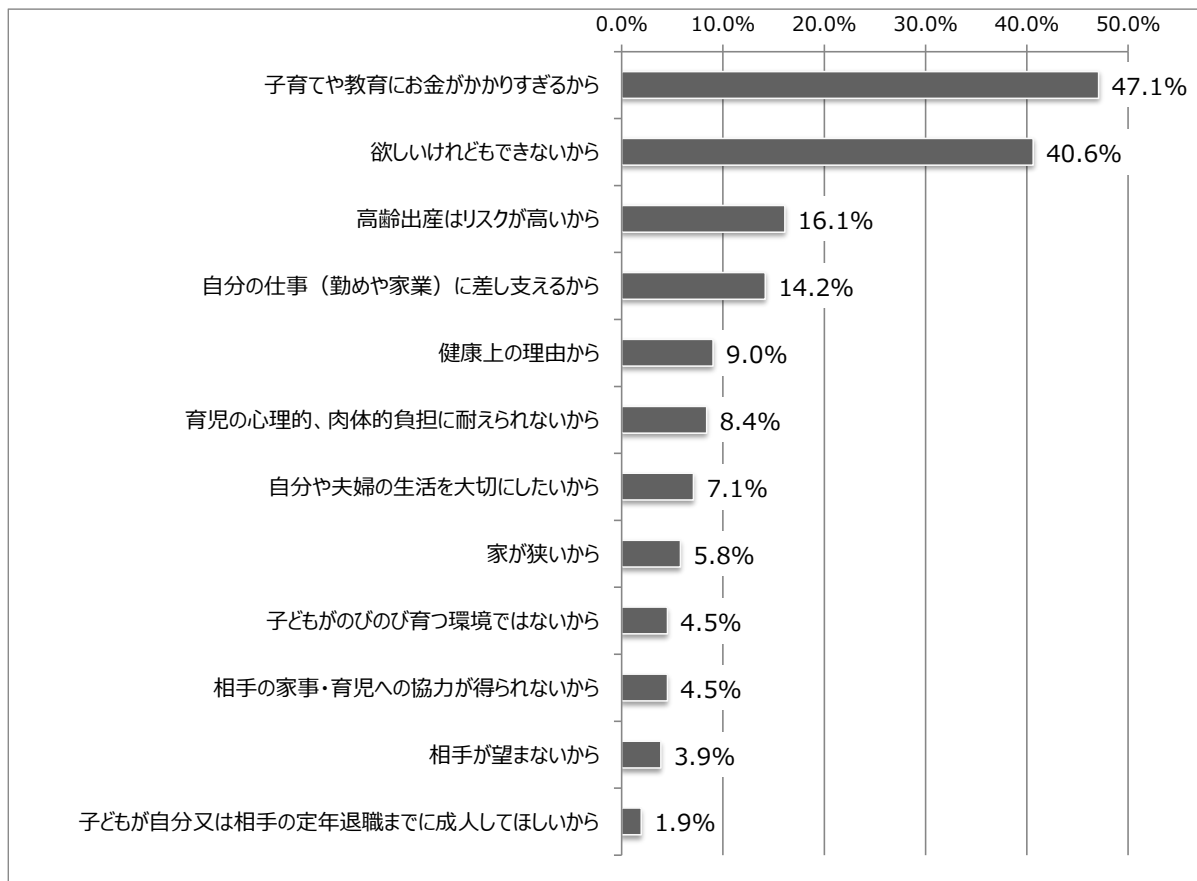
- 結婚している方の理想的な子どもの人数は「2人」が58.1%と半数以上となっています。

## 6-3 理想の子どもの数より少ない理由

問18 実際の子どもの数が、理想的な子どもの人数より少ないのはなぜですか。

(問16の人数が問17の人数より少ない方対象、複数回答)

【問17：全体集計（N=155）】



	回答数	構成比
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	73	47.1%
欲しいけれどもできないから	63	40.6%
高齢出産はリスクが高いから	25	16.1%
自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	22	14.2%
健康上の理由から	14	9.0%
育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	13	8.4%
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	11	7.1%
家が狭いから	9	5.8%
子どもがのびのび育つ環境ではないから	7	4.5%
相手の家事・育児への協力が得られないから	7	4.5%
相手が望まないから	6	3.9%
子どもが自分又は相手の定年退職までに成人してほしいから	3	1.9%

【回答結果】

- 実際の子どもの数が、理想的な子どもの人数より少ないのは、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」「欲しいけれどもできないから」の回答が40%以上と高くなっています。

## 6-4 今後の粕屋町に必要な子育て支援策

問19 今後の粕屋町に必要な子育て支援策の御意見・アイデアがあれば、ご自由にお書きください。

回答結果を分野別に分類し、多くあがった意見を以下に整理しました。

### ① 保育サービスに関する支援策

【主なテーマ及び意見】

テーマ	主な意見
保育士等の人材の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育士の充実の為、資格のある人を50代以上とか年齢問わず採用する。保育士の給料を上げる</li> <li>○保育士の待遇改善。仕事でどうしても子どもの世話ができなかつたりする時のヘルプ。</li> <li>○ベビーシッター制度を一時預かりサービス（有償含む）が充実すると嬉しい。</li> <li>○シルバー人材を使う。</li> </ul>
保育所の拡充／待機児童の解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育所の選択肢が少ないので、もう少し増やして欲しい。特に幼稚園が少なすぎる。</li> <li>○保育園・幼稚園の数を増やし、受け入れ人数を増加。保育施設は過重労働で深刻な人で不足が問題になっているので、町が働きやすい環境づくりに力を入れて欲しい。</li> </ul>
延長保育・病児保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○病児保育に対応してくれる病院や施設を充実させて欲しい。</li> <li>○病児保育の枠をもう少し増やして欲しい。</li> <li>○保育時間を18時までではなく19時までにして欲しい。</li> <li>○学童保育の充実。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○早生まれが保育園の申し込みの時期に間に合わない。</li> <li>○兄弟がいる場合は優先的に同じ保育園に入れるように。</li> <li>○原町のように駅近に保育園があれば便利だと思う。</li> </ul>

### ② 子育てに関する相談・情報発信への支援策

【主なテーマ及び意見】

テーマ	主な意見
子育てに関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インスタ等、SNSで親子広場の案内や紹介を載せて小さい子を持つ母親がどこに行けば、一息つけるのかお知らせして欲しい。</li> <li>○保育サービスに関する支援策、子育てに関する相談、情報発信への支援策、その他の子育て支援策に関してまとめサイトがあればいいと思う。単独で探すよりも、そういうサイトがあればサービスの利用度も上がると思う。</li> <li>○今粕屋町に住んでいて、どんな子育て支援があるのかが分からないので、「こういうサービスがあったら子ども産みたいな」と思えるようなサービスを知りたい。なので、SNSを利用した情報発信とかはありかと思います。</li> </ul>
相談支援の充実・講座・セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康センターにて各種相談が出来る為、充分ではないかと思う。</li> <li>○基本的な知識や相談できる窓口を作る。もしくは分かりやすく掲示する。</li> <li>○保育や育児制度が理解出来るセミナーの開催</li> </ul>
子育てのよいまちのPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>○粕屋町は治安の良い点と交通アクセスの良い所をアピールして子育て支援も大変充実していると情報発信すれば人口も増えていくと思います。</li> </ul>

### ③ その他の子育て支援策

#### 【主なテーマ及び意見】

テーマ	主な意見
経済的支援の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○医療費や児童手当を中学、高校まで充実させて欲しい。</li><li>○誕生日に給付金支給等、子育て支援金を出す。</li><li>○不妊治療助成の拡充。</li><li>○頑張っている子どもへの支援をもっと色々して欲しい。スポーツでもなんでも九州大会や全国大会に出場する際の費用補助等</li></ul>
子どもが安心して遊べる場づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>○公園など安全なあそび場を増やして欲しい。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>○ゆうゆうサロンみたいな子ども版を作って保育園や幼稚園に通っていない親子を定期的に集めてみてはどうか。</li></ul>

# 7. 女性の多様な働き方支援について

## 7-1 女性の多様な働き方を支援する取組みについて

問20 女性の多様な働き方を支援する取組みについての御意見・アイデアがあれば、ご自由にお書きください。

回答結果を分野別に分類し、多くあがった意見を以下に整理しました。

【主なテーマ及び意見】

テーマ	主な意見
<b>保育環境の充実（企業内保育・延長保育等）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場内に保育施設を準備して子どもと一緒に出勤ができるとより子育てをするお母さんたちには便利なのではと思う。</li> <li>○託児所付きの職場が増えれば仕事と育児の両立がしやすくなると思う。</li> <li>○短時間でも安心して子どもを預ける場が欲しい。子連れでも出勤できる職場が欲しい。</li> <li>○共働きの家ほど保育所を優先してあげたり、少しでも遅くまで（20時までとか）預かってくれるところ場あればと思います。</li> <li>○不妊治療の際の休業制度。病児保育・サポートの充実。男性が育児に積極的に携われるよう残業時間短縮（周りの理解、業務の改善）</li> </ul>
<b>在宅ワークや短時間労働の拡充</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅ワークを取り入れる企業への助成。</li> <li>○在宅勤務というのが出来れば小さな子どもの世帯も働く機会が増えると思う。</li> <li>○空いた時間は在宅ワークが出来る仕事を募集する。在宅ワークのやり方講座を開く。副業サイトなどとコラボし、粕屋町枠を設けて仕組みなどは力を借りる。</li> <li>○認可保育園に入るのが難しいので、預けずに働ける仕事があれば良い。在宅での仕事や子連れ可など。</li> <li>○短時間勤務ができたり、シフトを柔軟に汲んでもらえるような職場があるといい。</li> </ul>
<b>多様な働き方のできる仕事情報の発信・相談の充実</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どのような働き方があるのか。どういう仕事があるのか。コミュニティに入っていないと、なかなか情報が入りにくいので町情報誌等にでも何かしらの情報や相談の窓口があればなあと思います。</li> <li>○こういう活動をしていることを全く知らなかったので情報発信をして欲しい。</li> <li>○町役場の窓口で就労相談が出来るようにして欲しい。相談やセミナーを通じ就職サポートがあればいいと思う。</li> </ul>
<b>その他</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○働く世代の家事代行サービス。行政サービスの土日開設か21時まで対応可。</li> <li>○町より子育てをする女性の雇用に対して補助金を出す仕組みを作るのはいかがでしょうか。</li> <li>○男性が積極的に育児に参加出来るような社会を作る。</li> </ul>